で、野車部隊長 けて養確すれば離にに洗験する ある 現地で して民家屋を利用して二階或は三 れ縦横に心動を加へると云ふ殿上中脚は重像を して民家屋を利用して二階或は三 れ縦横に心動を加へると云ふ殿上中脚は重像を して民家屋を利用して二階或は三 れ縦横に心動を加へると云ふ殿上中脚は重像を して民家屋を利用して二階或は三 たる 我死候者の大部分は此の である、我死候者の大部分は此の である、我死候者の大部分は此の である。我死候者の大部分は此の である。我死候者の大部分は此の である。我死候者の大部分は此の である。

激戦を演じた寳興路

土山中尉重傷 が吹懸しか吹懸し

支那軍最後の手段

租界亂入

へを敢行か

女訓練歌ぶ氏を探き同様 別解の遺なさやにつき敷 はなっているき敷

再起陰謀

黄頭聲が奔走

英軍隊境界線を警備

上海に在る

國兵力

シ上海の姚園兵力は への着電によれば四日現 の柳園兵力は

佛伊全權密議

全國ラボカ阪實際

土山中尉重傷

-餘名死傷

御養珍難の含め間勘塞に燃気破撃一即月、賭月の甲板上に飛飛

負傷者

西岡彌生艦長重傷

ば之れを全部で装解及し又若し之れを肯んせわば武力な経験順の英国軍は英軍際の大部隊を全後から爆飛附近に乗り機械中で着し支で租界境界突破して租界副入を敢行せんとする形勢あて租界境界突破して租界副入を敢行せんとする形勢あり

警備の本教に就いた、敵がア

敵が又

遺した我軍は午後六時一際に我警備境界線たる

鐵道線路以内に

退き境界

警備線附近に進み來らば總攻撃する豫定で鉄

左の負債者を出したこの中西岡艦

時頃から四時頃にかけ我軍は鐵道線路内に撤退し、

能量品の水上機〇機が積弱な敵

きのふ

我軍警備線内に

原た現はしてゐる驟驟はしなかつたが今後きつさやるものさ見られ我が軍は撃ち落し吳れんさ緊張し陸上部隊は撃滅したり今後の事を飛んだ後北四川路方面の我が陣地の上空を偵察して何れさしなく飛去つたが厥繁は鬱色、胴は膨糸で蘇天郎日【上海五三後】正年過き 敵の飛行機二臺は大膽不敵にも租界上空に姿を現はし虹口の邦人居任區域

に持り今後の事別に重点で育天白日

より去る二日酸酸の決定方針感更、内容を報告飛驟を終、最近欧洲につき報告した後その他の閣僚、三國政府の東出で及び政府の興奮、一種より上派を中心さする重大事 し、藍に紫海が根より寒、米、佛・市十時間會、大角、荒木、光響 方針通り遂行するに決年前十時間會、大角、荒木、光響 方針通り遂行するに決年前十時間會、大角、荒木、光響

米の新抗議不必要

日本軍の撤退

態は一層惡化を豫期であり

下我軍では**戦闘機に追撃命令を下し直に出動せしめ**たので目下(午後二時四十分版)遽襲を駅始してゐるが今回の飯【上海特體五日發】 本日午後二時**支那軍飛行機二臺が突如我陸戦隊本部上空をかすめ去った**のでえた發見し

八支那機や操縦

報

『上海五日餐』能量品艦線機⊖機、鳳珠艦線機の機は午前十時代から間北敵車地に難ら爆撃を開始した午後二時節返に愛つた酸聚全部をを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始に據りつゝあるので、爆火機與家は巡れる敵。追ひ能垂飛行場から租界外の敵の密集部隊に爆撃終心執り第二連地に據りつゝあるので、爆火機與家は巡れる敵。追ひ能垂飛行場から租界外の敵の密集部隊に爆撃終心執り第二連地に據りで、あるので、爆火機以時代與外人ゴルフリンクの東一型のエセテツに保樂部附近に本機を移し都平の司会部と歌『上海五日餐』剛北より逃避した敵軍は午後二時代與外人ゴルフリンクの東一型のエセテツに保樂部附近に本機を移し都平の司会部と歌

電でであるが、アメリカ大使館で につき新抗議を日本に提出したさ につき新抗議を日本に提出したさ

| 旅歌されたが、日本戦は和衆内に | 振いされたが、日本戦は和衆内に

荒木

陸相上原

▲イタリー 軍艦一隻在泊中、近一 交陸軍兵二千名か乗せて巡洋艦 楽着つ筈である

に報告

英、米艦隊も 上海に入港

我居留民保護の

は、 ・ では、 、 では、 、

『上海五日發』アメリカ緊逐艦七 製は午前九時四十五分入港した、 製は午前九時四十五分入港した、

提督生来の旅艦ケント號は十時二

**即

園
超
え

り**

正當なる我軍の行動

報告午後十時四十五分極端を間に軍政院監督に提出に軍政院監督に提出に

伊軍艦上海へ

十乃至二百米突 単進した

最初の空中戦を展開

發」我軍有翼の前進に伴ひ野耐除は午前十一時随地た進めて射的場より新公園裏に移し目下艦に敵に破火を浴せてゐる

抵抗し戦況は一進一退で相當の苦戦に陥り四時までに約二十名の貨像を出したが全線に亘り

(那軍の抵抗や

我各部隊苦戦を續く

朝來列傷者多數を出す

まず

『天津四日数』張學良は溶腸政府 に野ら國家の人格を保持するため 學良の 空元氣

に於ける支那人の行動は漸く厳惑性疾院に撒き込まれた、英祖紫內衛師が行い、英祖紫內面路を負び総 邦人狙撃さる

虹口方面平穩

巡邏隊で警戒

支那砲彈落下 英警備區域へ

| と | 上海五日後 | 五日朝軍艦加賀の | 大変して機能は燃光し、搭架者三 | 大変して機能は燃光し、搭架者三 | 大変に変われて | 大変に変われて | 大変に | 大 搭乘者三名 墜落戰死

中尉は指揮がた縦の一番地中尉は指揮がた縦の手地を縦い一番地中尉は指揮がた縦の一番地下が左腕から背中に掛ける

いに憂感してゐる、上海事懸後我者こと消息不明で陸戦隊本部は大 一次の上海事件當時居留民大倉貨 退去命令

大每記者頁傷

既定方針緣

い決定

邦人二名頁傷

地は一脈火の凝さなつてある 地火の海

第二个安か感じて居る 大一名、支那人六名、那人一名計 東の歩戦艦渡、五班を組織し巡行 ではあて便衣隊に儲へて居るが我 ではあて便衣隊に儲へて居るが我 ではあて便衣隊に儲へて居るが我 ではあて便衣隊に儲べて居るが我 ではあるで、から工部がの巡捕外が ではあるで、ない。 では、一名計 では、一名 では、一る では、一る では、一る では、一る では、一る では、一 では、一

我海軍機不

時着

搭乘者の消息不明

答

あきれてゐる

邦人行方不明 北海五日数 支船町開北、駅家路に革主場を持つ熊本駅へ宮崎 行委員さして過激の電動のつた大 職職縣人西山英之助の三名に對し 本山一年乃至二年の選表命令を要し した

ト號にはカナグエリ提督が搭乗して、トレンイの開盤は本日午後十一時五十分

てイタリー極東艦隊の指揮に低いた。

溢る

۷

てゐる

伊艦隊司令官

『上海五日後』共同程外虹口方面 「京に大阪」の活躍上の平穏さなり我響 であた。の活躍上の平穏さなり我響 であった。 「京にお房の日外立人警官が影響」 「京にお房の日外立人警官が影響」 | 『ローマ四日数 | 近郷イタリー艦|
にいって上海に応った|
ながエタボより郷平艦トレントに
て上海に応った 上海へ向ふ

野村司令長官 米國側に好感

令長官は今日佐世保養上海に向ふ

支出決定 上海事件費の

上海事件費緊

上海事件對策協議

を表して を表した。 をました。 をもた。 をもたた。 をもたた。 をもたた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 を 急勅令發布

に御膝腕の手腕なさる事さなった 工工、馮軍事視察 北平五日養』 西線解職玉戦は唯 北平五日養』 西線解職玉戦は唯

捏造逆宣傳 張學良盛んに

「天津五二後」上海事件以来すり 「大津五二後」上海事件以来すり 「大津五二後」上海事件以来すり 「大・職職・市前は繁レーを設定したさの時 「中二 さ典に影学説はこの機會に關外室の推定人口は五日午前市総計器か 事事か一般活動させ自己の立場で り養表されたがこれによるさ二百名をの回復に関心したとの時 を發する外代表を各地に派して車百十三萬四千二百八十四名、世帯就は四 を發する外代表を各地に派して車百十三萬四千二百八十四名、世帯就は四 「大イタ」である。 「大津五二後」上海五千五百六十四名での内男は な形に銀正月散映を繋ぐ襲っていまるで、一百七出五千 を登する外代表を各地に派して車百十二百八十四名、世帯就は加十 十一萬七千六百六十九で一世帯敷 「四人九十九の割さなつてゐる」 「四人九十九の割さなつてゐる」

全聯共產大會

電ミスクワ四日發』第十七四全職 中央委員會就都會されたが、同大會で中央統都委員會 があ長に選供された政治局監ルズタ 中の後供された政治局監ルズタ をレーク氏の後供された政治局監ルズタ をレーフ氏を政治局監に低

立候補者數

(天津五日餐) 張學良は盛に遊覧 原を脱ち開外義男車を膨跡する一 で、第二十起を鼓勵空に小平大津 大、第二十起を鼓勵空に小平大津 を脱ち開外義男車を膨跡する一 『東京五日登』立候和五日午後六 ・ 東京五日登』立候和五日午後六 ・ 東京五日登』立候和五日午後六 ・ 東京五日登』立候和五日午後六 ・ 東京五日登』立候和五日午後六 教育費懇談會 累計六二九

ラボカは肉體を根底から改造強化する世界的名葉である。その偉大にして急速なる薬効は豊富强大なる祭養を許さず

戰時保險率 日支向貨物は

1 - 5 軽乗の販売製品に配かりています。 は日支融圏内を通過する船衛に関 は日支融圏内を通過する船衛に関 は日支融圏内を通過する船衛に関 で吹止する冒通告とた

上海辦事署の 委員任命

ラボカは飲めば観面に効く 疲勢が 大り 血が増へる 精力が温くなる 精神が爽快となり身體にメキー 一力が溢ふれ 絶望の底からも朗かに幸福が湧き上る 宣なる哉! いづこもラボカ 禮讃の聲なる哉! いづこもラボカ 禮讃の聲は怒濤と擧る は怒濤と擧る は怒濤と擧る にラボカこそは人生をして永遠ので服ちられよ て近代的家庭に欲くべからざる家庭

理念したの近く委員を (田舎)したの近く委員を 參謀本部第一 政治委員 外交委員 孫科、顯孟餘本宗仁、陳銘樞

があつた 部長更迭

常偏築の覇王である

疲神結榮

經核養

力勞體衰

補意謀本部第一部長 整謀本部附被仰付 を軍少将 陸軍少將 建川 美次 古莊 幹郎

の追加さ共に客脈新監務局長の低素天省政府では左の処く新低縣長 縣長警務局長 奉天省政府任命

金金金金金十二二二二四回回回

金一周廿錢

聚長 (法庫)梁維新(遼源)陳亞 秋 道 窓) 華 雲 郷

中しなかったのは奇蹟である 中しなかったのは奇蹟である 中しなかったのは奇蹟である 中しなかったのは奇蹟である 中しなかったのは奇蹟である 中しなかったのは奇蹟である

表した 大に際も五月午後一時半 大に際も五月午後一時半 大に際も五月午後一時半 大に際も五月午後一時半

首相委曲伏奏

長、日支

會見

下間に奉答倒退出遊ばされ五日祭』伏見軍令部長宮に五日年前十時御参内隆

情勢御奏上

上海の戦傷死者

きのふ佐世保着

近親者官民に迎へられ

リー巡洋艦トレント、驅逐艦エス・「ボナ南に「懐航を献ぜられたイタ」

義勇軍の

本大連市役所では昭和七年度歌第編 ・一般に際し五日午前十時より市内や ・小學校長、公學堂長の参集を受め ・小學校長、公學堂長の参集を受め ・一般に際し五日午前十時より市内や ・一般に際し五日午前十時より市内や ・一般に際し五日午前十時より市内や ・一般に際し五日午前十時より市内や ・一般に際した。

普及鑵新發賣正價一圓

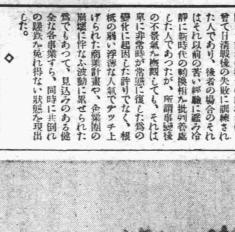
需用者各位の御熱望により 今回一般の御試用に便す

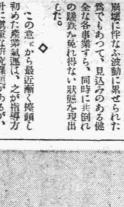
何卒御愛用の程願上げます るため普及用として一圓鐘を 新發賣致しました **芦一手鼓**賣元 B 本 東京七二九三〇四十六一番 東京七二九三〇四十六一番



れなければならぬのは、一時的なければならればならればならればならればない。

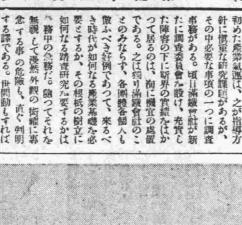
は、きて目で、一時からない。 でいるである。若して でいるでもない。 でいるでもない。 でいるでは、 でいるでは、 でいるでもない。 でいるでは、 でいるでは、







である。之は獨り滿鍵會社のた時容の下に断界の實績をはい ふべき好例であって、 みならず、各側體各個







た、敵は東北方に向つて逃走中であるが、わが爆撃機は敵を追撃中一時四十分戰車隊、装甲車隊を先頭に傅家甸及びハルビンに入城し完全にハルビンを占據し埠頭方面からハルビンに入城したが、主力は丁超軍と猛烈なる戰闘を交へながら前進、午後寒パルビン特電五日發』五日早朝より攻撃を開始した多門〇團 先發 隊は敵を迫ひ散らして わが軍きの 完全に ーと激戦

製「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後にある。 「大学の後に表する。 「大学のを、 「大学のを

強べる僧師さにつきましては先 一概の一生徒たる研が検験を申し

に出されては風る、荷くも皮足 たる者が他校を割らて送る歌歌 大なる弾想のもさに「満家に活 大なる弾想のもさに「満家に活

馬家溝に

○二十四川満川の一致した意

を見て低燃たらざる

郷生を喜び迎へて下さるわけて

りの影響を興へますよ。 で進んで下さい。 で進んで下さい。

出に側ふ極めて小蛇圏に関られた。との数表の純関は果務線をの新生をの新に

不時着陸

『ハルピン五日後』 丁超は身を以

や以行千五 すらさは幾中

での発素型に比較すれば……しなの発素型に比較のでは脱るさも劣つから人様の駆では脱るさも劣つ

でもない。 を しても大いに、 ない事だっ人物を唯一なる場も、 からくは、 ない事だっ人物のスタートに かっても、 其の唯一なる場も、 からに 一二の香んばらくないの からに できない さらない できる はかない さら しゅう と できな に しゅう と いっと と しゅう と し

本の教表は大統地方部に 大事の教表は大統地方部長軸代後 大事の教表は大統地方部長軸代後 である、命令回の發表は地方部に である、命令回の發表は地方部に

發電所を襲撃

(版內市)

産業熟の勃興

民相互間の人氣の

節に片附ける

現でも、實際に即とて**常願**とて 見て、思はもくなかつた情勢の のない。又た政治的に

たったりした事相に就いての認 既には、今少し歌妖した調査の 職には、今少し歌妖した調査の で行方法さ、透視力さが心要だ で書人は直言したい。

機のため線験をれ多大の振響をう

◆服佐長田く「数ら……宮業林のの獨集さ考へられるのか。 の獨集さ考へられるのか。 を持ちい、動に職業単校を聴意

カる、書人は歌て比較する波も 東亞の經綸を融する者である。 東亞の經綸を融する者である。

搬い午後五時盛會側に際會した

市

況量

異動けふ發表

內地强保合

株

當市も聢り

二圓搦み高に引締つ四十段高新豆も二三

社

說

さ調査機能

時二十分完全に我軍「占據さる」「「大島聯隊によりハルビンは午後三代がルビン五日後」日章旗を先頭に威風堂々と入哈した大島聯隊によりハルビンは午後三代語 北邀中の多門○陳前衛部隊は五日午後一時襲出車を髣髴にハルビンに入城して直に特称機関この連続をさつたが市内は平稼である『奉天北邀中の多門○陳前衛部隊は五日午後一時襲出車を髣髴にハルビンに入城して直に特称機関この連続をさつたが市内は平稼である『奉天 裝甲車を先頭に入城

際第〇中隊〇〇〇號機は五日馬家 『ハルビン特體五日韓』長春飛行

我〇〇〇號機

機能も上継者も太軍に無事故はる。

長谷部○團も

歓呼に迎へられ

堂々さらて際に長谷部○職長もハルビン特層五日盤 ハルビン 日本軍の入城に婦人子供まで出て 大橋部であるが、目下皇軍は正々 大橋部であるが、目下皇軍は正々

○○○名は五二午後五時十五分長報警職時残重で衆長、直にハルビ

決定した

英財務長官後任

マイゴ氏は新駐日スペイン大使に ジャデッツ

市場電報

新駐日西公使

臨時野戰病院長萩原軍醫少佐以下

野戰病院隊

警備

月

外在住商民の均とく看得する所、所在住商民の均とく看得する所は続め、させられる。かくの如きを玩、させられる。かくの如きをい、させられる。かくの如きをい、させられる。かくの如きなが、させられる。かくのか

さ同時に暗黒面もある。蓋しそであって、其處に光明面がある

=

入類が一時引立つのは、古今、べき事項は少なくない。戦後、並に經濟施設なご考慮

風堂々

は市外に誤称し六日午前多門の甑 二機も加はり六日未明〇〇窓が打って高い決定した、從つて主力部隊 又全國民熱血の結晶である愛國城であた完全に占城した駐車は六日 長都に來た經療機〇窓をも加へ長ピンを完全に占城した駐車は六日 長都に來た經療機〇窓をも加へ長ピンを完全に占城した駐車は六日 長都に來た經療機〇窓をも加へ長ピンを完全に占城した日泰天から が空陸兩軍が 単行する管で空前の計観か見せや空陸相呼騰とこの晴れの入城式を空陸相呼騰とこの晴れの入城式を

敵の主力は

職は午後一時五十分長林子(戦線 東が五里)な遊域と又二三百の職 東が五里)な遊域と又二三百の職 は午後零時四十分大房身(鶴のル ビン東南が線一里)な陣域に向け 選期中である、傅家甸は正午暇返 が兵のため線像をうけた、報人歴 関東軍要表、五十午後四時養養行 は、五十年後深時四十分ハルビン に入り目下部隊が集結中、蘇のお に入り目下部隊が集結中、蘇のお がハルビンの逐漸部隊 東北方に退却

四日以來の

戦闘で

日本赤十字社副社長被仰付 版本彰之助 依顧日本赤十字社副社長被仰付 版本彰之助 東任關東長官秘書官(三等) 開東廳事務官 松崎 繁司 見關東廳事務官承長官秘書官 田邊 秀雄

三三元の

部の際の発動部隊のの職隊第一大

えたやうに酔まり返つてゐる

領事館を警備

他 『ハルピン特電五日餐』 皇東のハ とり巻が配の管臓者が 處々に集り とり巻が配の管臓者が 處々に集り なかいでゐる ながなすべく目下郷船のないでゐる

で養命人馬の往來全くなら、市民警戒されてゐる、既殘兵市内各所

午後二時三十分より皇軍に依り

哈市市民歡迎

チチ

ル城内

寄宿舍完備◎學

費

低簾

节 水 内 梅 玩 村 村 村 村 村 村 村 村

光畑器院

支那關係條約集

軍縮本會議三日本

また騒擾か

騎兵部隊便衣隊不穩

一部 令【東京五日發】

望

式 () 申 () 申 ()

募

S

人員特科參拾名·

時局の必要に鑑み一ヶ月養成 大連市後密町(満鐵本社前) 大連自動車教習所

政友演記會 『ワシントン四日登』 脚変大使に 大養首 相獅子 吼 は財務大管オグテンミルス氏を決 新庇されたメロン財務長官の後庇

我軍死傷

四十餘名

支那軍の死傷も多數

元満編曲方課長平島航天氏は今次の総邀駿に郷里宮宗駆より立候補することになった旨、知人の許に

長)五日新任挨拶のため各方面

米領事ラ氏歸國

平島氏立候補

免棄官

式(短期)

敵匪頭目の 行方搜查 開かうつて新市街を逃走中である 形軍の死職者は駅日名に達してる 形軍の死職者は駅日名に達してる で我軍の死職者は駅日名に達してる

は一般等の指導に努めてある、一部には迷走の途中りが飛行機の影響に対めてある、一部には迷走の途中りが飛行機の影響に 職師の職目は島軍の攻撃に事べず

五日ダ頻摩顕した飛行脈の低勢に 日章旗飜る 敗残兵東方に

吉林剿匪軍

登、反吉城軍の逃走を阿媛に押さ にかけて意ハルピンを占録、同時 に砂四門の魏家院は本川網域の出 れば皇軍は午前十一時より十二時 族が捌けられた、敵は奮ハルピンを 整頭蛇にありて李の軽ゆる騎兵起 五日午後三時半ハルピン方館より にハルピン縣は裝甲機動車隊によ よれば吉林劇川軍司会部は目下正

部に反對論起る 委員會の勸告で難關を突破 軍縮第二次本命 副議長に

我全權

なごは根盤手導になることは一般 に悪気を現て地切る方針であり、 の定気を現て地切る方針であり、 の定気を現て地切る方針であり、

高利能に取っては正に痛釋▲だが

本 これでも赤に高い、さてもの事に 本 これでも赤に高い、さてもの事に

本日廳報を添ふ

時局の一股際後で戦ら今

版長に選挙するは がてマップを ができるに際し極東の政 ができるに際し極東の政 ができるに際し極東の政 ができるに際し極東の政 ができるに際し極東の政 ができるに際し極東の政

ルビン驛頭に 殊勳者 逃走中

市外南方に集結してゐる、市内に市外南方に集結してゐる、多門〇酸の主力は能火 **光飲者多性ある見込み** な市衝戦が行はれてゐるが彼我の 殿に巡抗、執拗に強襲し目下猛然 力超軍逆襲 カー・ホウル氏が代理すると カー・ホウル氏が代理すると か・ホウル氏が代理すると

東京五日寮 後代は常国企男際元振務書記官協 田正之氏を推じ五日の定例解論で 南洋長官後任

満鐵の社員採用方針 もあり現在熱機に社員の採用を増 を集の審な機性者を出てこさにな るため、この鉱を感慮し極力人事 るため、この鉱を感慮し極力人事 で新社党の採用を整燃へるが針 か今にして思いなったらう、ソレ では無砂から物り切って店る、ここは無砂から物り切って店る、こ 會に遭遇した、今こそ日本を計つでき時だ」なごここがる▲その紙がよりによみが回も他處の事は然う 「なん、國際観念に「悪闘分、優兵はなん、國際観念に煮えきらす▲ お機能「支那は今や造死除生の機に」こ内能▲かざ思へば採料等のたりこも送るが 軍の運命令や慰前の灯に等し、

鐵道部新社員の

採用も差控へる

仕事が殖えても現在で押切る

戶洲滿

上海線工會の要求提出 天津に於ける日貨解放 天津に於ける日貨解放

其他

小山貞知在一路

莉 部十錢 電話ニーセー六番・接替大連二六五八番 神川 評論 社

正 宗の最高名譽

たるは獲り菊正宗の光粲なり」のは職審査の賞狀を得更り其麗賞を絶議せらい向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に 菊正宗發質元 大連市監部通 鐵 谷 商店

品質本位桝目確實配達迅速 連鎖街の問屋大島屋 電二二一〇〇番

第二卷第五號 二月六日發行 林山吉雄

0 で も入學 か で \$ 3



**

昨夜さちつさも壁らず、勇吉を

「おい総仕! 今でない」 「おい総仕! 今でない」 「おい年前の仕事が終へて整体 で「ボーイ、お茶」 「ボーイ、お茶」 「ボーイ、お茶」 「ボーイ、お茶」 「ボーイ、お茶」 「ボーイ、お茶」

それにれ、記憶さんからさても心木の機にひつかけて了ったんだ。

吉の顔をのぞき込んで言ひま

事務所の年さつた小使の節が勇

「僕れ、昨夜せつかく作つた風を

願かな頼が、小さな勇吉の家に

利用して上げて見やうさ思つたの第古は、選ばみの僅かな時間を

八木橋ゆじろ

一般のなっけて見るが、一時はスートッと上るが、窓ちクルンノ〜離って落ちて来るのです。 その中に、庭のアカシャのてつなんにひつかけて了ひました。

しれてあるんだれ、

応なご上げて遊んであるやう

よ。

成立とよげて遊んであるやう

なのんきながは音だぞ(音さは絵

なのんきながは音だぞ(音さは絵

かへつて風彩が機にからみつ

月夜の凧の

親い友達のやうに、一番ない質易音の手には、昨夜の風が一番

しかし、やうやくごうにか掛げ

像して遊った風を木の枝に引っか した。昨夜速くまで、あんなに確 が、勢へて見れば、魔忿な事で

さ前からこの事務所に務めてるて

さう言つたかい?」

恰好の足にする

にたくさんの風が、動音の心はい にたくさんの風が、動音の風な得 にたくさんの風が、動音の風な得 にたくさんの風が、動音の風な得 にたくさんの風が、動音の風な得

サウナ

ンハニ

3

ドンオウモ

イナキモ イラル コナノパ トイデン

いん i さら

事時

でも勢力したら何でもなくすぐ蔵 る事は分つてるのだからき悪難で

にのは離にも鎖かれるのですが満 のできない記載たちに個世病が多 のできない記載たちに個世病が多 のできない記載たちに個世病が多

◆… ごん …◆ な腕白小僧

洲にもこれが相當多いのはどうし

太陽が照らして果一

却て悪い方へ導くここになつてる

一十一次とすが悪い事ばかりか指摘し ますご子供はもう智慣になつてこ は必ず吸めさせたいご願ふ大切。

れらの御風親方の努力も、子供の力をするのでありますが、折角こ

育てるために、誰でも多くの努力を

けふは支那のお正月

こうして正月を迎へます

なほす為め

細心の注意こ大きな度量ごで つ宛矯して下さ

を以前よりも更に悪いがへ連れてこった親の勢力が、却てその子供のことが往々にしてあるものです

は何でもい、事をやってあるは能があるとはいるのではありません、その子の特徴とする良証が要めてやりますとは何でもい、事をやってゐるは能かあるとはいるのではありません。その子の特

て親が子供の心境を今少し知ることれらのこさももう一歩替み込ん

監はほんさに完成され、あなたは、

然しこの點は少し悪いやう

恐るべきことです。 、あるやうなことは親さ

> づ、直しく行きたいのです、腕白だ、腕白だ、手の付け様がないなんで悪い事ばかり並べ立てられてそれに滿足しその悪い點はないのが當然でむころ悪い悪はないのが當然でむころ悪い悪いと始終吐る兩親或はその育見いと始終吐る兩親或はその育見いと始終吐る兩親或はその育見いと始終吐る兩親或はその育見いと始終吐る兩親或はその育見いた。

◇ の惡い性質

い個

僂病

紫外線にあたつて

野菜を食べること

れる紫外線不足に原因して居るの

ム不足に原因するのです。それかいたしましても効果はないので編 はない様注意するのが必要なのです。最近とでは、 をしない様注意するのが必要なのです。最近とでは、 をしない様注意するのが必要なのです。

生長に 旺盛な時代の子供 旺盛な時代の子供

けにあさからくさ入荷する繁柑水が水でしたさいふわけです、おま

の滋養飲料として大歡迎です。として、又御見舞品として無一御家庭常備飲料として、接客田

社 件 供 理 辞 曾

呼吸器障害には

んでゐる野菜、果實を多一般祭で、カルシュームを □ 100 日本の 1

まて、それも先月中旬まで百夕九 三等品になるさ二三銭さいふ捨価

◆今日は樂とい支那のお正月です、役所や學校では陽應が用ひられてゐるさは申しながち依然さして一般民間、農民、瀬民間には陰應が用ひられ暮から正月五日間或は一週間、永くて三週間休業してゐます、役所學校に於ても此の休は公然たるお正月休生は呼びませんが春節(春の休)さ云つて五 1 休みます。 李年末には魚二匹、或は肉、ハムなごと贈答に忙がしく、之等は年楽と云つてお正月用料理に用ひられます。元日は人口の所門に門神を張ります。之は「福は内」の節分を同じ意ぶでこの門時に用ひる場竹ん餐宮それ。〉相當しただけをならして暖やからこし治は朝早く各々よい時心見計つて彼等の嬉しい時に用砂る場竹ん餐宮それ。〉相當しただけをならして暖やから、一日治は朝早く各々よい時心見計つて彼等の嬉しい時に用砂る場竹ん餐宮それ。〉相當しただけをならて暖やから、一日治は朝早く各々よい時心見計つて彼等の嬉しい時に用砂る場竹ん餐宮それ。〉相當しただけをならて暖やから、一日は祖財神といって財神だけ、和ります。 【大廣場校光知暨師談】

おみかんが 安くなつた

今のうちです

お茶の代り、

あい

小寺藥

局

但馬町西廣場上ル

る大松の飯上品でも百名六銭、本場や果物屋の店気に並んです。市場や果物屋の店気に並んで

た様子の様が急に確か出したやう は二個足らずの体際ですからこの影響を見たわけなのです の権力です)三個五十段前後二等 がで一程ごいふのは普通の劉樹羅 が一程ごいふのは普通の劉樹羅 眼まで黄色くしない程度に ◆ですからおみかんの好きなだはなりますまい しつりしてあるんだい?そう東切りで、そんなに青い館をしてば な蟹柑を精み今のうちに習し上つあの色漆のよいサイタミンの豊富 んくい腐つて行くさいふ始末で野 効能で賣れる の目的を達する確實の独 子宮收縮作用を以て短い 津泰門筋 房

九二七南電・三七九阪替振 銘酒 金

かを證明するに足るものなり 禁は如何に金桂月が其の品質の抜群なる 京都島本醸造清酒にして開設以來最高金 滿洲總代理店

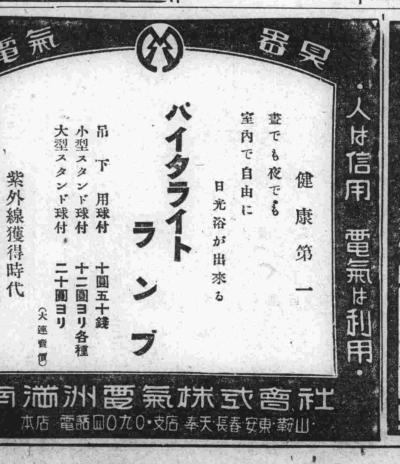
島 京都 伏見

二二三九三 番

レシャ伊藤長兵衛 推薦! つうには頭痛薬界の 0 を推薦仕り候 賦提供油中込次第型錄進

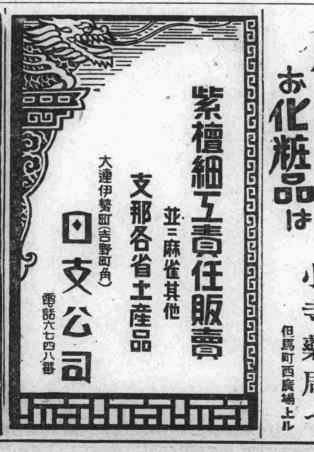






大連市播摩町二二二日

(松の翠)



東前産後の人 Ames 高の党 人 大の様な方に特效があります 一人も、婦人も、下戸も、上戸も、

★腓の弱い人



專賣特許

GLORIA RADIO グロリヤラヂオ 八 五球球 超モダンタイプ 交流ラチオ

は極々策談と懸がながら要動に終て は極々策談と懸がながら要動に終て もきもの二十餘名な泉漁びくに衛 は極々策談と懸がながら要動に終て ときもの二十餘名な泉漁びくに衛 しきもの二十餘名な泉漁びくに衛 がある泉漁である。 は一次では、 は一なでは、 は一なでは、

不安の新臺子

不眠不休で努力

尾畑警部補歸來談

映めため はないので同地の村長副長は我 はないので同地の村長副長は我 が警官隊に對し大きな豚を贈り 感謝の意を表して來た、そして 既に臨正月さなつてゐるので今 まで避避してゐた同地居住民は ポッ/ 住家に辿って來り荷物 中華女子和報せた馬車が段々公 を離女子和報せた馬車が段々公 大學に選入つて來るのか見た現

九

公太堡の我警官

て來ながら公太堡はまだ一度も如く周圍の村落まで眺幽が迫つ

歐亞聯絡

長春全市民は如何にの報を

塥團右衛門其儘

村田氏の大奮鬪

三十一日の双城堡の戰で 残されたエビソー

の、如く一時電像を像へられ続に一日午前一時栄養の後送空車によれ満鑛社員のもたらした職報によれるさ名をの戦が説さへあつたのであるさ名をの戦が説さへあつたので

そけるや後職部の歌劇な手で押へ けるに至った、然し同氏が酸歌を

日

「最容」三十一日未明丁越軍四千 着するや軍の凡ゆる行動に発売した。 「大学を強い、後職部に受けたがその いが、後職部に受けたがその から次主係とつて職兵を制総して、 を変が、後職部に受けたがその でものたの既がしてあるが同殿側に成て、 となったがはなったであったさいよい。 では、 を変が、後職部に受けたがその でものようなではなって、 を変が、 を変がを表がはなって、 を変がを表がけたするな でものよりがはれるや鍵を投げを行 とない。 でものよりがはれるや鍵を投げを行 とない。 を変がら外さであるな でものより、 を変がら外であるな でものより、 を変がら外であるな でものより、 を変がら外ではなるな でものより、 を変がらからかはなるな でものより、 を変がらからからからの、 を変が、 を変がらからの、 を変がらの、 を変がらからの、 を変がらの、 を変がらからの、 を変がらの、 を変がらからの、 を変がらからの、 を変がらからの、 を変がらからの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらからの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 を変がらの、 とない。 とない

四洮洮品線で 名) 字(何れも日本教科書に依る) 字(何れも日本教科書に依る) へっ、教科目 算衡、作文、讚音、智 十七名(夜學生一三校長一、教員一

毎日一往復を運轉

泣き面の爆竹屋

晝間は鳴らすやうに

嘆願したが駄目

電は では できまり 切って おた 変 す 中 郷 に こまり 切って あた 郷 に こまり 切って あた 郷 に こまり 切って あた 郷 下 七 ケ 部 間 は 単 市 心 管 は 製 潜 か た 施 し た の で 酸 温 は 単 市 心 密 信 の 糸 恵 に 敷 流 し 本 比 軍 し が 密 な さ る を 寺 の 代 表 さ す る を 寺 の 代 表 さ す る を 寺 の 代 表 さ す る を 寺 の 代 ま で は 配 の 静 を 逃 べ た さ さ と す る を 寺 の 代 ま で は の 静 を 逃 べ た さ と す る と す る と す ら を 寺 の 代 ま で は の 静 を 逃 べ た さ と す る と

ンパロ西震

專門

春〇町四七 電七四五五

連捕を當然と認め未前に監禁し得 『顕新』金山好及び亞洲の合流部 軍資金を强要

の蘇正越早郷伽の等めか監輸屯に一般は八百翰の優勢兵師さなり目下一般の地に徹行しつ、あるが彼等一般の地に徹行しつ、あるが彼等

公安局長を監禁 歸順した王景全局長 不穏の計畫遂に發覚 を連伸監察と一方部隊を派して法。 車門西方五支里新城堡部家の大捜 でを行つたころ王原長の命によ リニ十餘域の錠酔さ一萬餐の電点 を職数しあるを發見動かイベからさ ですであるが法庫市民は王原長の

線 往 來 略務局長 四日朝大連 時十八分發列車にて採 (院長 同上 (院長 同上

日夜帰鞍の豫定四時半繋列車にて鈴州





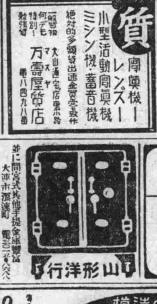


あほじ だっこう 人物を

番膿症にはドイツミンを

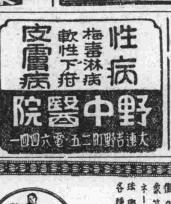
マッチ

を公賣













生殖器障碍 井上醫院 MERCERIZE **3** 1

9

花

進物用折詰調製

アタッカイ 別製ベビーシュークリシュークリーム チャワンムシアワ 旅願 セテ 四 + ハジメマシ ス

さシ

旅順商

楽明の満洲され 視察旅行團の洪水

B

二月七、

八兩日午前十

時

電話合調

併の日支

灣生醫院

表語やハ六七

時局寫眞展覽會

林

病

より四時半

・場所を天瀬生小學校講堂・場所を天瀬生小學校講堂

伸寫真の豫約に應じます時局記念のため希望者に限り引

滿洲日報奉天支社

(四)

四五月頃は一層賑はん

昨年中止したものも出かけて

を動を切つてくく切りまくつて能を 事能の無熱に常む一酸地も数される をと考公園の最近の農性を設置者であるが長 りませる。 の無熱に常む一酸地も数される を整な園の最近の農性を を記述る。 にいる。 でもるが長 といる。 でもるが長 といる。 でもるが長 といる。 でもるが長 といる。 でもる。 でもるが長 といる。 でもる。 でる。 でもる。 をも。 でもる。 でもる。 でもる。 でもる。 でもる。 をもる。 でもる。 でもる。 をもる。 でもる。 をもる。 を。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をも。

奉天小國民の軍隊慰安

期待される當日の盛況ぶり

徽

*

木

村

一支三子 八支三子 四点六舖

和

七

密輸團を

順署の活躍

年

Ξ

月

六

奥地に在る

日曜吟獻地に弥澄した本溪神管内 日曜吟獻地に弥澄した本溪神管内 日曜吟獻地に郷からは歌近は焼に地殿の 千名に垂んさし歌近は焼に地殿の 手総に黙する掠った場合に堪へかれ て一層この喉呼が起たしいが、四 同胞の惨狀 避難者續出

つた

大型 (一型二十次) を探討して (一型)を探討して (一型)を探討して (一型)を探討して (一型)を探討して (一型)を (賜の眞綿

射し殺す

有力なる拳銃、

自分の額を傷け

强盗襲來の訴へ

金を紛失した支那人

奉天での大喧嘩 費組合配給所

| 「本天」 | 泰山線の復活に最近の鏡地は目覚ましい発展が見ついわり 動総合の配給機能を要求もつゝあ 総監金料に4便を慰する處から潜 が日用 喇嘛僧の感激 備を進めてゐるさ 應じて居る酸素天治の一般に配給所を設け後の一般に配給所を設け後の一般が表現の一般に表る三

東東東亞

燒機電 き械力

天津産地直輸入 東亞は東

宴會と仕出の御用は

食道樂

茶碗むし

電話二八番

位類型協語

健話/五九九番

海產物問屋 陸海軍御用達

井町

正八商店

医話 三 三 二 香紙順朝日町市場內

各株 主衆働表記 優 賞牌、動章 を物 様 シング・トラール 型送 録型

治湯泥 始 泉温子崗湯

翠艺

酉

りんご解析が表現では、 您順驛前

月見り町農町

洋服附屬品並和類一式 各學校創指定籍官 衙御用 旅順市乃水町三丁目 Щ 第 活 服 店

▲女學校御指定服地 でま號六りよ號一 是吳

●小

申書 りお安う物座 中年よりお安う物座 中年よりお安う物座

食堂満

敦賀町

して頂きます。 季節向寄鍋、チリ鍋、 朗かな家庭的ホール サービス…是非一度…… 日支 英 料 理 さ 献 身的

なった。と、はい出金額の多いより在住者一、ない出金額の多いより在住者一

ドンサ玉合に現ばれるか参大の興日 を受いましまる人事異動の結果が なをく百パーセントであるが大の

「まるで建ふわ」「まるで建ふわ」

そんならいしけど、全が

れる東京に関うたら、種一つでるのようのなな日姓たちんのまたがころとう云は、ならないのよってれやあるが既

佐様子ははつきり

るんでしよ。私よ

字供 ・コード二十段 ホ内但馬町二〇 文光堂 大山雅 ナニワ楽器店 競技の三山島紙 砂良の三山島紙 お茂洋行紙店

派傳 拉灸 解

電四六九二番

つてこんなさころに実際で居一知つたら氣梯が悪くて、一

を無いる。 を無いる。 を表している。 をましている。 をまして、 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもて、 をもている。 をもている。 をもている。 をも

十式

■ して来る山岡県であらう全日下の大針を開陳した事は北下前側の大針を開陳した事は北下前側の大針で高事は調子で行くさ麗に一致治が徐はれる事であらう全日下の大針を開発される事であるう会日下の大針を開発される事である。

だより の協議会があっ 人異依はた誰一

修養團講話

大石

橋

表は、 でないでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 でないでは、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

リ第一脚記載の事業に養手するさ の調査な 着く進行中であったが此のの調査な着く進行中であったが此いの程全部の調査を了したので是よ

農商聯合會

兵中佐高野政雄氏にて灕黙は大性・東東大尉指駆の下に全生徒の教練・一般大尉指駆の下に全生徒の教練・

舊年末の市況

は、戦山警察署衛生係では二月中四回 安二十八名の健康診默が警施する 学が第一回か四日午後一時より演録 が第一回か四日午後一時より演録 で発子回か四日午後一時より演録

健康診斷施行

軍隊に奉仕

医 居販行を為すさ

「 居販行を為するので南丸番 副場 に然て六日より阿ふ三十日間銀十 に然て六日より阿ふ三十日間銀十 に然で六日より阿ふ三十日間銀十 にがで、日より阿ふ三十日間銀十 にがで、大田より阿ふ三十日間銀十 にがで、大田より阿ふ三十日間銀

支那芝居興行

り兵士の被脱洗液及補修の祭めに三十一日指摘つて同地完修際に至郷語山修養騰自百合會會見に去る

鞍中の查閱

朝鮮警官來援

入學兒童檢查

日

り派遣されるたる警覧は今回都令 いより原低地へ静遠。命ぜられ新 により原低地へ静遠。命ぜられ新 により原低地へ静遠。命ぜられ新 でありたる警覧は今回都令 名の内製記山に駐在する三十七名 名の内製記山に駐在する三十七名

に朝鮮總督府より應接

(可認物便郵種三號)

醫大氷滑デ

進むべきである之には一致歌紀少れば大理想の記載と処つるより修 へ記載は大きからすさも一歩一歩 職げられて居る▲工業地や融業が実合さなる事に努力すること。毎時間の別が記憶である關係上教育機関の 事部落さの敵城引か旺盛にすること 皆を歌げて農産物の集散を発くし 郷を揃へて選進せればなるまいで

左の好き感謝電な打電も大田の上級山底順市長は四日参門第二師関と

不用 品高價質 ・ 業濃町と ・ 業濃町と

ピアノ調律修繕致了

三拾錢增

貸衣 製 具

日案内

市大山通り小林の一番の窓の窓の

兩將軍に謝電

鹽澤第一遺外艦隊司令閣下 旅順市長 永山 嘉一 を表し併て將士御一同の武運長 を表し併て將士御一同の武運長 を表し併て將士御一同の武運長 を表し併した代表し深く感謝の意 関下並に將士御一同の奮闘に依

る公園の

女中 人

人數本人來談人數本人來談

品親切本

電八六七五番

ヤナギヤ

や電六六〇一番

フョ 品件画管 イワキ町 新古道具高 情報参上

医基 會費月二個初心者歐迎 所通三五電車通四階大連案內和 等三酸商品券五分引電 名和學次郎 有通三五電車通四階大連案內和 等不三股指導 三河町 大連案內和 大連案內和

賈上金を寄附

一の反抗

(143)

女中 郷喩のある者、三河町十八 女中 郷喩のある者、一三五三 常盤橋天満屋ホテル電七一五五 常盤橋天満屋ホテル電七一五五 常盤橋天満屋ホテル電七一五五

す

「急ぢやありませんわ」 然に大寒な決心をしてしまつたん 察一は一寸點つて、佐枝子の館 僕の方の事はそつさしてお その説明かするさ長くなる んなこさしよつちうなんです

の ではつきりお際へして歌歌」 がざんなここがあっても別庭した 「望みな?」 「困るなあ さても組みなかけてた女があつた 「ホ、、贈かなくてもいゝわ。そ

「ちや、嫁てすぐからだつている」、水る剣々から前の女に怒鳴り込ま 有望 事業特的歌響店及男女手 野文 タイピスト養成 (午前・午後・夜間)

英語 引先宗四三〇八 英勢舎 常方線人衛用の方は 電力 温成教授英文及邦文タイ 電四四九一番

電七二六九番大

牛乳

日野田科田院

連牛乳株式會社龍四五三七番

古市運送店

電記七九〇三番に

辨天堂主風呂崎

他腰痛手足の痛む 御方窓 ッサージ、あんぶく

得利格 得利格 和格 和格 諾 義先生創製

地産に 果 會主奏 **宝堂 言**古

名为是其办本舖

あと

〒0085番 22660日

にんにく葡萄酒を常に召せ萬桐摩滅、健胃整腸、常に召せ萬桐摩滅、健胃整腸、除人病に効果偉大大連市山縣通大連市山縣通 **和蘭產** 印牛 經濟の合理化は憂所より V ガ IJ ン バ タ @1.C

pompeian

優雅な香り の美しさに附く 地肌から

お顔を一層生々とする ポンピアン粉おしろいは其の香り床しくつキも良く ノビも好く競々しくお肌の難質を増す理想的な物は ころいであります 白·淡紅·黃色·肌色·



西川が で長三七六の世

鉄糸、 毛織物、 らざ 絹物 る 必需 0 常品なり For All Fine IJ Laundering

MANCHURIASOAPMFGC !!! 店にあり 毛糸店、 遊品店 選品店



有權者名簿

山から玉皇廟を經て太子河を注回。

旅

第四大明白 大学 (東京城チーム野響大學生チーム オッケー・耐意滑走、短スケート 翻意滑走、短スケート 都立滑走、大連 野響大職員チームホッケー試今 「本試合中にインターバルに模り」 流感豫防策

を事物所監視では駆け難びして一般 事物所監視では駆け難びして一般 事物所監視では駆け難びして一般 各家庭に像防官傳ビラな配布した 輸組一月業績 十八直三十八銭、又泰集を開始し た飛行機「湍洲版」建造費へ一金 なりの機能した修養性を受けた。 なりの機能した修養性を受けた。 を整定しては変更上金の全部では変更上金の全部では変更上金の全部では変更上金の全部があります。 を整定し四日静緑地がの側離地の全部が同様人部では変更上金の全部が同様人部では変更上金の全部があります。

つ同所會議室に議員會を開催近了天際議に於ては四日午後二時と

を決定せるが内容は大概に於てた を決定せるが内容は大概に於てた を決定せるが内容は大概に於てた

中田氏退院

ませんわし

今頭仕方がないちゃ

度の女はれ、貧金な恩に着せて

これつばか

ていって、砂塚で

週とちまへばよかつたさ思びます からく れいに

あたし、あの時ごうしても反流をけど――やつばり駄目だつたのよ

しまつたんだ

手に入れやうさした姓を、程がきれた利用しなけやならないんだわ

、農人に恥なかゝせたつて、

村電話使賞三三 電二二三一

江 **連**大店 A 館の変甲を取る

三浦前の務局長れ揺じ送別會に続て有志は八日午後五時略和閩に続て が協物會に於て平定すると
が協物會に於て平定すると 士に對しい間袋の草集を行ふ陳宗

御めて 1:

登家 若狭町二二一階上十、四次チーム般側あり 電五七三〇 京チーム般側あり 電五七三〇 京チーム般側あり 電五七三〇 一部話六六五〇番 育在七

一大連案内社

遊資者

鷲目

は 東他二、三重要事項に就き協議会 其他二、三重要事項に就き協議会 本開催する ▲京葉町三六 平野秀彦八九男文雄君二十三日出生

市中も四川山岡長官か林の場所の大岡東郷 った

がんくしいがほられて、すらになける父様の役にも少しは立つながら、もういいと思ふわしてながら、もういいと思ふわして、するになってが つまで云つて鳥やうさは愚はなか、恥なかゝすんだつて、うるさく恐を枝子さんは、そんなこさな、い つて知れたから、確かたくらんでを枝子さんは、そんなこさない。 其上、その妓さ今でも交通してるり」 「あなたは、縁独から伯父さんにくせ口が利けだした。 るのよ。ごうでもいいちやないの

でいる (一酸飲物) 瀬川あるでしょい でいる (一酸飲物) 瀬川あるでしょ 望者は三 り至急

に渡る詳細各日町二〇福家へに渡る詳細各日町二〇福家へに渡る詳細を日町二〇福家へ **貸家** 歐龍峯四三、本 **達家** 二八日富良關 第二八日富良關 第二八日富良關 防付、食間動人に限る待遇好終 ・ 発見整下車線極渡り左側

西公園町六九 **淋病** 請令藥、 せんそくの灸 モミ 療治が認みの方じ **鈴木丈太郎**

名古屋旅館六三一 話八二〇三番 局電六七八二

施 動 (家事 | 切点人附係) 倉員大夢集派遣多化本人來會 産狭 | 一 浦 芳 子 聖徳毎一丁目三四六 電話 九 二 六 六番 四ツ目印前南西と

度 る 番大、 登 3 本人、 と 本人 本 金 2 また、 と な 5 また。 と たた。 と ま

一圓也

型流元 片 岡 桃 店 電話九七五五番電話九七五五番

家政婦(添納派遣) 附添婦料金養低鹽用談 所添婦料金養低鹽用談 ル見析響質費にて御酒り数し 通動家政婦 運動家政婦 あまり 二十餘年の經驗で獨特の選法に依 充美小で滋養に留むが飲料迅速成 が表外で必要に留むが飲料迅速成 おいし

治

特製 特價

海陸運送 通關代辦 大連市武廠町六二音畫朝 大連市武廠町六二音畫朝 光連市武廠町六二音畫朝 光連市武廠町六二音畫朝 光道開代辦 後 店

英商屠最ナ邦同同戦が 英商屠最ナ邦同同戦が 地切由
新バタ
クロ

他切良

离犬貿易雨會

緊急廣告

電四九一六番貨物自動車

あ布璽用

清トラ

電五二九三番

小鳥供各種販賣(電三四五一番)大連市河頭リ六十三

成代を持ち、大連市内 未成犬、

お實に備られ

る局所治療薬ケンゴールを譲渡を月1つし、 してこれに高費の補佐薬を配合して、職便で安全に一般に使用 していれた。 質に合法的經濟無で、 此プラオン銀を指盤 ・ 対策は

本概は結節力の峻熱、

本無は器融力の峻熱、常然作用を育し、微素性に富み、旭陽上める注入薬である監は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代にしめる注入薬である監は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代に

猛烈な淋菌を根本から死滅せらむる

界

0)

大革

命

洲

清荫

幸校

受強

THE WAY

1

主義

帝 國 醫 科 大 學 旭 憲 吉 博 士 0 發 表

斯くの

證明

學學

士

遠藤英三郎

に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見さらて發表せられば和六年で淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』發見として發表せられ、昭和六年健康の友[領]四頁]見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年經濟往來[領] | 四頁四頁]に亘る記事を以見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年經濟往來[領] | 四頁四頁]に亘る記事を以

卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年婦人公論及び中央公論に代激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年文藝春秋及オール讀物號(第三六八頁)の記事で淋疾に

せられば用紫通俗醫學(铂比質四頁)の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發理部推奬として五頁に亘って淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられば和大洋婦人公論及び中央公論に代

五月號主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に昭和六年主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に 療法として發表せらい倫昭和六年現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亘つて發表せら

本劑一度發見せら

3

られ昭和六年講談俱樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンゴールトや四月、紫婦人俱樂部、到「八五頁四頁)の記事で効刀絶大なる『ブラナ

(到一八五頁四頁)の記事で効刀絶大なる『ブラオン銀』

の合

れ理

WALL AND MAIN STREET, STREET,

TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF

よ

發見として發表せら

攝護族炎、 る内服賣藥に頼り、疼痛排膳等が止まれば、總て淋病に感染して、一定の期間を經過す て、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效薬がなかつた無阻にもとづくものであります。 今まで淋病藥で、 又は副睾丸炎或は闕節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲惨事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果と同類り、疼痛排尸等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦いに感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雑務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶり 發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て醫學上の新發見なる言葉を許し得る治林劑は殆どありませんで いなる人が餘りにも多いの機會に やうになり、迷に多數あ

研究 空部銀

险西

界

0

實

豫想以上の成績

壽

し。銀幣の網幣能なるに除する狀態であり

淋病は内服薬で治らぬ

た全快の謝辭 に滿ち 数まるのである。 数まる者 を所究所は多な のである。 如何に常鑑され 大家の實驗期 に依つても たる理想的銀 の出がある 質であるかた

對 安全な

=

ブ

ラ

オン銀の

驚異的發見

千 九 第

號 一 十 六 百

まって、治療院に一大致命を接來するに至ったのであります。 を生は同病院大多數の患者が減減患者であり、配もその歸りに悲歌を見るに恐びず、多數電床上の實際と基準に基さ、東心職先とれ、行語つてるた治療界に、一大職新を軽へ、継感解疾の療性が持てすら、短時日に治療の經過を取り、醫師も患者も共に悪性が病でする。 「他性性」同病院大多數の患者が減減患者であり、配もその歸りに悲歌を見るに恐びず、多數電床上の實際と基準に基さ、東心を推薦を担めてラオン錠の登見に成成という。

ででいるできない。 できなは、冷疾に際して危険を供はないなであります。 なべきなは、冷疾に際して危険を供はないなであります。 が、最も特勢大書して、絶黙に他の追従を許さの認

効

力

0

醫學博士

北 井

艘

疑はしきものく

ななり、その治

以来、 機蔵なるゴノコ が表現のナイセ

度で、完全に使用一回転にメキ~、これでいた。 事になるもので此處が微感の時所が、誤解される感で、要するに 事になるもので此處が微感の時所が、誤解される感で、要するに なっにするもので此處が微感の時所が、誤解される。 かつ。五方至○・八で十分尿道粘膜に作用する がで、完全に使用一回転にメキ~、これが又最も誇り得る特徴であり をするに きれてるを実践である。他つて基といる事は臨床を示している事は臨床を示している事は臨床を表にとりて最もに然である。それ等にはつて職民を表によって破るを実践である。他の人々によって破るを実践である。他のてもといるを実践である。他のてもといるを実践である。他のてもといるを実践である。他のでもなるを実践である。他のでもなるを実践である。他のでもない。

の放送も各人を続きるって歩きた。 を ンゴール」の出現によって少くさ と治療的意義が確立されたかの低 とおり外には何等特殊の方法がな ながない。殊に婦人の淑残に對しては困 との「ケ との「ケ 職を得つて見た。 とて、 軽百種に 際氏の發見にか

究所發電のブラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床警に大きにも經難に安心して完全に治療も得るのであります、個質研修人にも經難になく、反つて之等体養症な難院も得る作用があるかられば經難になく、反つて振騰脱炎、融睾丸炎等を 併 教育 る如き怖することなく、從つて振騰脱炎、融睾丸炎等を 併 教育 る如き怖

上御治療あら に研究し、 家によって、 家によって、

らん事を特に御注意明上る文第であります。
全なる事を保護致します。決して御疑念なく御安心の經點に職信を得て發表したのでありますから、經點資

新美能効果を取め得たことは た際く他の三十九名は悉く快源し

と得るのは、前東京吉原病院長佐 遊に醫師さしての質低を現て概數 を滿と得るものがなかつた。唯だ が、重産患者ニャー名の可なり」

である事が條 地域を製んである事が條 驗

定

豐學 士 小 包 次

、尿時ノ疼痛輕快を自覺スルニー、尿時ノ疼痛輕快を自覺スルニニーを を対して、 をがして、 をがし、 をが 本の為に田舎劉師に通院致と居り を領の趣き申來り候に付早速時申上候へば、御多用中海迷惑 との事にて、小生へ質所良樂社文 との事にて、小生へ質所良樂社文 を領の趣き申來り候に付早速時申 が、力・し との事にで、小生へ質問許り を領の趣き申來り候に何早速時申 を順の知合の岩省、急性淋 s.

が如く

(電話高輪八三三匹)八三三五) 東京市芝属三田通新町十三番地東京市芝属三田通新町十三番地

研

九空

トにおきないでは、 をはないないでは、 をはないないでは、 をいって、 をい

●難 症が廿日で全治

茂

まい

が如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にある日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が ◆同病者の友にも

から發賣 元の問答な 申込下を無 い代で進星

東京中の原被の含有量及び付屬品が遠ひますから衛注文の節は男女別御注意――急性用、慢性用、結入用いづれも樂質は同じですが夫れく優生用、慢性用、結入用いづれも樂質は同じですが夫れく優」と、料 内 地 十五銭 海 外 四十二銭 質に強大ですから是非お獎的れにも使用簡便で急性慢性再

大連市浪速町一

支那

大

脢

日

昨夜市中所見

小際長職、私が行つて来ます。

は、では、 である「日本兵か」「オーイ」が である「日本兵か」「オーイ」が である「日本兵か」「オーイ」が である「日本兵か」「オーイ」が である「日本兵か」「オーイ」が である「日本兵か」「オーイ」が

が、 お手には今にも呼きつけまうが、 お手には今にも呼きつけまう

なる裸に

沒

密時は金輸出線止直後にて栽だ様郷町によれば昨年十二月十五日へ

ある、京路引演板、洋町、丸銀等と需要期に入れば信騰費の氣配が、京路引演板、洋町、丸銀等

2の植場につき関東際女、課の選における避繁体料、総、ガソ

燃気、セメント、生産医、破、板

ガソリンは二割三分方

齊に騰貴

明るく働きたい

にさして變動なきものもある

るものである、ガソリンの勝貴も

2

を認を求めることになった

米記者行方不明

長哈間で支那兵に捕はる

日本郷職の道に標準してゐる公社等の中にも機器の跡吸をこの日本音樂 中にも機器の跡吸をこの日本音樂 中にも機器の跡吸をこの日本音樂 のかなる公社等の かなるが、

時局童話

0

影技を強げた神、標準の展記士器の土の中で、取り分け趣味な特別低等に服した四十七人の軸

满

洲號

献

金

0)

郷生高安では明七日の日曜をさい明七日の日曜をさい せめて發表の機會だけは與へてや

所記……場内

・場内整理料さして大人十錢子供五錢いたどきます

主催

B

大山泰觀

七萬十の最後▲若と日米戦争起らば▲流鐵現業員の氏▲暗夜の日支筆翻戦▲苦心の砲撃ご鮮血の遺資 家さ大和民族田島モト子女史滿洲事題さ我

血の離るやうな處もあるが、されの離るやうな處しあるが、されて所敬のこのフキルムに出て來る意時の心態な皮、今は銀行家

血の飾るやうな處もあるが、

六日午後六時半滿日講堂

※滿洲を中心に活動して 一ス特派記者で満洲事

激された物の戦ヤング氏に機能が、ナルニュース本社に第一るや特に派し、

闇にすか

て見た

らうさする、この取然ことて不安さ 失い歌のがでは上拳兵

のが装甲列車の姿

日本戦史を飾る隱れた新立屯の

高木小隊奮鬪物語

がいが聞える。こ

*

どこの無いなる

になって見智教機能 でしてその職職から でしてその職職から

中島外四名の

つたのを武脈の長久と織明の加護のようたなアー中間は全鼠の助か

て納取に見入つてるさまも、これが成に襲光を冷びながら、今さらに感慨寒光を冷びながら、今さ

WARMEN STATES OF THE SECTION STATES OF THE SECTION STATES OF THE SECTION SECTI

ふぞ」さみんなが愉慢してあた

たる一個の娼婦型に過ない

れた見たら一宮大人も憤つて了

水かふくんだ月が黒焼丸の家並のながら飛ばか出るさらではいまるとのださ信と感謝を見るさらればいました。

竹內大連民政署長談

に就低に常り左の姫く慰憩を海 馬の骨か子金の値で買って貰っ 地では、一たの近く慰憩を海 馬の骨か子金の値で買って貰っ は丁度在浦十二年になるので死

日

は飛光ない、目下氏などは永 と動音の處置をすること、なつ を思ってゐるが、なほ客局部課 を思ってゐるが、なほ客局部課 長ともよく聴解協力して今後と も適當の處置をすること、なつ てゐる、人事问題といふことは なか/ 重大問題できう簡単に は出來ない、體めたいさいふん もあるし、また色々考へのある もあるし、また色々考へのある は、くない、すぐ師つてくるつ

eline と認証出数、大連より陸 大連より陸

へ事は難かし

夫々その處を得た方がよい

山岡縣東長官語る

挨拶を述べ、來賞一同な代表し

建築材料や紙

雅助

亥造

部醫

義治

五日の閣議により大連民政署長幸

長官の就任披露

の談

辛島前署長

春 吉

蜂部 猪苗代直躬

安部

後五時より昭和

大谷安塞司令官は

昨夜旅順昭和園にて

が同様に地形的の配成は見られなが同様に地形的の配成は見られな

するかも知れませんよ 、ちよい/〜遊びに來てお 、ちよい/〜遊びに來てお

からなほ上向の無難を示してゐるびパルプの騰貴によるものである

婦女子の引揚で

混雑を極む

上海郵船埠頭の騒ぎ

緊急市參事會

代表出

奉天郊外で

邦人を射殺

滿蒙協會慰問

長春醫經署動務 長春醫經署動務 透

が合した

『上海五日教』常地を出数する便能は容監能に日本への診臓をで満れた登脈をは次の便能に乗り遅れた診脈及は次の便能に一日子秋の思ひをして待ち纏が左子はおだ残信してゐる方が多端左子はおだ残信してゐる方がの便となってゐる有響である、僻土養筋の便い、乗職場たる動能質を抑むして合うが必要によっている。

彌生女學校で

邦樂舞踊の食

興味ある新しい

ドラック七部、バス二盛、運転手 上海時局委員會の要望により在滿 五名な出数せし 上海へ輸送 トラツク等を 時局後援雪から ク七盛は市役所所有

る際定なので市役所では五日午後のものか後援會において借り受け 西洋音樂、西洋舞踊(ダンス)は 気しい以前から學校教育にさり入 れられてゐるが、日本の應談が重 んだ日本音曲、日本舞踊は全く學 にはいるくくな理由もあらうが大 にはいるくくな理由もあらうが大 到底 西洋童樂中西洋舞蹈

師の會を開くこ 時局柄公開は 日前から熱心に練智

さいふのであるが、 には見合はして職員生 にはて静かに一日の閑

試み 歌車な野野では午後四時型地勢部 おり報天響では午後四時型地勢部 より報天響では午後四時型地勢部 より報天響では午後四時型地勢部 に急行した、 なが自動車で現場 五日午後三時ごろ奉天西南方約三里の保藤管子附近窓中街道に窓中里の保藤管子附近窓中街道に窓中町道に窓中

一般な跳じ後やに於て大敵一時像祭 常場に然て解行前や十野十の大擦 大商職員惜敗

京縣 な事

おりに非難し合って居る。 さりに非難し合って居る。 りの表示士三人 計解後生きのこ 日際後生きのこ

の手で撮終した「北浦の家花」 の手で撮終した「北浦の家花」 変な場面を撮ってあるのだ、日 変な場面を撮ってあるのだ、日 変な場面を撮ってあるのだ、日

大連郊外土地會社會 三善

東京女子醫學 大連靜浦同見晴臺同初音町其他

代金即時排叉は七年まで単月賦排で、土地一區割百坪內外一坪十五場內外よで、土地一區割百坪內外一坪十五場內外よで、環境関静風量佳何れも電車沿線 (型三錢) 〇事務所 東近川山文監河 **亞** 校 型内外より 454

けたその場で飲み空け悠々とほな ・ 震順第二回目の際の好きは霊所に あつた日本酒一州五合の内五合だ なお灌泥板が現はれた、独芸者はつうりのより 朗。 カコム 同一の家へ三回も忍び込み **醉しれてはフラくと退散** 酒泥棒 園四十銭 軍職 徐しその時して **満洲號に献金** 月万に離金し合い十二月万に離金し合い十二月万に離金し合い十二月万に離金し合い十二月万に離金し合い十二日が出版を変勢にある。 1 おやつ」際止を覚を「満洲鉄」といる「おやつ」際止を覚める。

校で放課後稽古したものである

(可認物便郵種三第)

事異動發表さる

沙河口、大石橋、普蘭店、瓦房店の

四署長それ

警務局關係

先づ智務局関係が配より左の如く

大連小上階架署動務

方面で

仕事をしたいさ考へ

總子窩醫經署劃務 6安東醫察署動務(各部) 關京廳醫務局刑事課動務 醫部 田上 幹吉

佐藏

胸逸

定型

をして盗人に入り海に酔ひしれて なして盗人に入り海に酔ひしれて

中央委員部で表 滿洲號献金者

義金募集に着手した

本音曲舞踊のみを學校においてなかの熱心さである。こうした純い 演なするこいふなかな

能に父兄から非常な脚徐を現て迎 なのこの新しい試みは學校關係者 なのこの新しい試みは學校關係者

早ぬ科醫院

電話三三六七掛

を揚天ぷら と歩手軽-品料理 大連味界の明星 o 咪麼

열日

8

は命用即のレ出仕と

■ RG細しの運搬 ・ RG細しの運搬 九、十縣日大連崇務城會上於了縣 總會議事講演 大學等務城會上於了縣 等

酒銘

機数質元金融大徳 **涌洲總務賣元設置記念のため** 賣店 日本灘木原時釀 店共、業・ 日本正宗 芳醇佳味、如遊仙境 速紅達致します 至三

荷着りよ敦倫 地服新

だがメチャーへでなって居ないなのが非磁の重點。

家庭教師、女ながらもこの連婚管時の河原安史はカラチン王の

ける一流の製練會社に一住して送らせた品ばかり で御座います 標準を示すもの、今般荷解きをし店内に陳列致し ました。是非一度現反で御淸覧を願たう存じますました。是非一度現反で御淸覧を願たう存じます いたします 新着御案内

殊にお急ざの節は是非御気下さい変響自出と云ふいで御好評を頂い変くて代立が注文同様しつかりし をかり いた勝又に O pi 既*學? 製※富・

服 洋

通盤常街鎖連

小兒科醫院 越後町若狭町角電六七五〇

界各國酒類.食料品 梶 H

東京風菓子謹製 物飲いじ優いか温

本各地名産 珍

酒渍

着荷新

慢性痼疾な

様 た総写窓に二十號とよう・ 機 を売したが鑑賞係拠回大いに努め

で、夜の大工さん小鳥の姚等型、夜の大工さん小鳥の姚等型、夜の大工さん小鳥の姚等型、夜の大工さん小鳥の姚等型、夜が出来ができ、超過でいづれも蝶師がつき、超過でいづれも蝶師がつき、超過でいづれも蝶師がつき、超過一次満洲氏誌、舞摩小唄、おどあなら、お江戸日本橋、野音頼さなかく、歌かなブロー

東京電氣株式會社

ケ師約十、長さ見らる 一様々上海に輸送されつとでいまれ州方面から横々上海に輸送されつと

旅艦ケント號はケリー世

旗艦入港

英東洋艦隊の

文那側の奇襲的挑戦

大角海相昨夜聲明を發す

來我海軍の行動に黙し吳上海市長が要べ全部を容れたに推らす能

東京五日養 国時に養せられた英米兩國の再抗 際に関も外務常局は語る

たってゐないが、若し 常縁は翻る

英米誤解

我外務當局意見

根據地たる閘北一帶は人 隊等の輕侮の念は頃月頓に增長さてので我海軍は静かにその成行な監視

心動揺、治安維持の任にある公安隊自ら何れへか遁走する有な不穏の形勢あり、又正規軍隊は示威的集合をなし便衣隊その他ので、屋で行めて個々市長が日本の要求を受け寄れたで開いて彼らは大いに悲資働戦した、即

撃を開始した、陸戦隊の上陸は午 吳淞砲臺敵影

撃滅後大部隊の陸戦隊を上陸せし

支那飛行機

吳淞旭臺を 三度爆酸 無し

我軍占據

我軍數機で警戒

便衣除各銀行

全や地が回生の機會に遊遇した今で地が回生の機會に遊遇した今 こそ日本を計つ時だなご、認識で である。

及び削感附近にある軽軍に野心航空戦隊の加賀の爆撃機の部は、航空戦隊の加賀の爆撃機の部は、第一年の東級研察の一次

町には野碗か称てる離車集結と居棚の値察による主果溶碗塞には今、線は酸繁なきも砂塞に近き果松の

部態路更の日本人 を開始した我最右。

た完全に占領した 人業地附近に在っ 人業地附近に在っ

が来襲すれば壯独な空中戦が径は ち防禦するに決した、支那飛行機 終日就薬の飛行機か飛ばせて空か 撃すべしこの報あり我軍は本11 から飛行機を飛ばし我軍か空中襲 大海五日衰 支那側は本日南京

主戦派また を掠奪

如く決定した

日蒙』五日の閣議で左の

竹內德亥氏任命決定

模造品に御注意を伝ふ

松下電器製作所

竹門德亥

あらう、昭和盟綱所の建設が新 等へられたが質はまだ決定した のけではない

第一次 (上海四日養) 便太際(「本性」を現代であり、 が正金、窯銀、三井、住友、三 を観が中であり。 を観が中であり。 を観が中であり。 を取ります。 を取りまする。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 をする。 をする。

大連民政署長に

マス(イギリス)四日数)

第一回は東京で

對支調查

に出つべく理事國中スペイン等は を支持する意同が見えるのでお 要求期間の最終日たる十二日迄は では、これでは、1000年間では、1000年には、1000年には、1000年間では、1000年には、10 會議オブザーバーにも事物調査委 と氏は昨少常地餐前下した、今後 が底で来、佛公使さ共に日支除戦 解意で来、佛公使さ共に日支除戦

英公使南京へ

開く、その後各中心地を訪れる 開く、その後各中心地を訪れる 第一回對支調査委員會は東京で

聯盟臨時總會の

召集提議か

かの新掘業がなされるから知れなれまり不続め各國と変徴の上何等



大谷養商店

支那代表部の新作戦 種は四日アメリカに向けプリマスイギリス能野支調査委員リットン を出發するに懲り左の如く説明: 帰は四日アメリカに向けブリマス

が軍第三 一戦で激烈な陣

撃を開始したので我野砲隊も猛然攻撃を開始した、なほ離は我和党な野で被我野時の珠態なるため我軍は敵の夜襲に職へるため要所々々に親條縛を張り骤らしたこころ

路角の敵陣頓強で鈴木第〇大隊の前線部隊は苦戦中 敵陣を攻撃中で
大翼の敵主力は西部ホンチヤオゴルフリンク方面へ潰走中である、
だが、天通兼路、寳山路角の敵呼撃く目下野砲の一齊射撃を加へるさ同時に水上爆撃機の機及び加賀の駿甌機の機を切て 銃機關銃、大砲の砲撃に港じり空中飛行機○臺のプロペラの爆音でごんよりご曇つた市内外の空氣に溝道味趣く

教」能管品の飛行機の係続によつて間北の豫備順地に在つた献兵は租界の西部外側を迂廻し龍華方面に退 戦ひは今や耐はさなった 残すのみさなり変形質が配合今や僅かに二週間分を

く動物を楽してゐる、こ

は國際關係改越なる者處を要す「軍は孤識し来たれるに對ら軍政部長何」不は殲滅して事態擴大さるがれ

或

双明せる主張

の貫徹を期す

四政府の公正な熊度

依願 免本官

辛島

知己

像定のばいかる丸の主なる艦客等。【門司特観五日襲』七日大連入巻

迎

目最下

R古最大食用華栽· 蕿 生 中 • ·

歡

生中! 栽培法・6今回公開す 現下標構界不況の打開は竪質なる。 神楽であり、大の大門は竪質なるの外なく本願は農林名 神楽のあり、大ので今回海外より大 神楽があり、大ので今回海外より大 神楽があり、大ので今回海外より大 神楽があります。 でので今回海外より大 神楽があります。

觀 參

ばいかる丸船客

列國はなほ

認識不足

秋山高(辯護士)大松義男(山 小畑高良(同)小畑忠良(同)一 、高崎写意男、河田順(4 大震事軍役)荒木宏三郎(三) 、四川高級總裁夫妻、杉本秘書紀 、四川高級總裁夫妻、杉本秘書紀

等門學校御月 木林本養 記していません

(船社員) 荒木東一郎、鈴木田高(磐護士) 大松義男(山

內田滿鐵總裁談

▲土扇信氏氏へ高等法院長) 五日 朝來連氏政署登記事務ル觀察し 正午 旅

减少女

室 張 高 野 山 電 羽

川本総器単無効返金薬(生活機会能変

任大連民政署長

首藤滿鐵理事

内職にもよい 信息

信る副業

新競児のマイダー新競児のマイダー

回公開す

一週間分残るの

上海五日登】我軍右翼前面の離は今朝來の我軍の孫をなし機關銃で密集せる敵軍を掃 陣の上を民家の屋根とすれり 、に低空飛

五日餐』天通帯路、虹口苦力属静远に在つて期人廃供區域に総轄もわが陸戦隊を悔まらた酸の商兵隊は昨夜のわざ五日餐』我軍右寮前戯の敵は今朝來の我軍の獄襲に堪へ兼れて西部芳蔵に向け一部選奨を職始らた、わが野砲はななし機関銃で密集せる敵軍を掃射しつ、あり、本部の見懇談から認めば酸庫の大説総の懐鬱手

萬續々集結中

あり、禄の繆縣上海を中心として集結せる敵軍は計七の繁京第三郎、智潔平の第十八郎は線形閣の懸翅繋跡により昨夜來南

艶五日韓』軍艦門宮から一今呼陸駆隊の個大隊上陸も野砲の一〇門た鍋げたが本日午後には射峰「場附近に〇〇門の暗魂を布き一際「熊戟その他上衛紙中央執行委員」料、陳だは、第十九路軍祭廷標と 上海事性の動機が作った元原 援兵拒

猛攻擊

九

震然拒否した態に わが最後的態度を表明の順答に接じ三國政府の態度が特別が滿洲事變と上としては右回答に於て べきのみとしてぬる、一部ではこのではきれたに る法目されてぬるが帝國政府 飽くまで其貫徹を期すとで第三國介入の なる態度なもつて臨み來るかは順 張は断乎として汪げずして第三國介入の

る事はあるま

「政府が題に如何」か何なる忠実かなすざも、村主 れてゐる か回答に對

更に新提議か 米當局調停可能豫期

全政府の回答は本

ス大使に手交するに織り日本の弦 粉後において臓解せらるるさころを残すものと看做し、 るさ意明したる事質が特に國務役を残すものと看做し、 るさ意明したる事質が特に國務役

八米兩政府再び抗議

なし、個人ありて国家無き歳なり支那には個人軍ありて、國家軍

上海事

難り(下)補は

記載の租界(中) は日本政府に歌し新なる抗いるを帰ご 時を同じてして、英、米駅園政府 時を同じてして、英、米駅園政府

共同租界

平無 突が送に無 等の 中國人を殺傷せしめ る如き危險なる戦闘 を誘致せん事を要慮

変を捨て、保護主義になる、 英國關稅政策轉換、多年の自由 東亞の謎」休載

用す可き慰覚無き所以。國際法を適 城岩温泉 原料合湯の花

所 山 田湖龍天 泰洲 雲然 豪鮮 愛楽 野島居局

哈市進撃の皇軍

山口本社特派員撮影

して双坂堡を出發し雲の曠野・西屯附近で敵と激戦進撃する。

撃するわ

出班へてゐる、婚々しい最軍の銀

あり七年度採用像定人最は専門學に好解するさは考へ得ない管側に

事務三〇名按嗣七iita

院職に採用されるが 概定人覧は百三名へ

殿は覺悟の上である、將兵皆元氣寒して双城堡に向った、途中の危

を方置から注目され一部では根監 を方置から注目され一部では根監 られてゐたが、滿線さしては依然 な人数を探用するかの短くに解へ が

歌三九名接腕四五名)であつたの か七年度康定人員は七十四名(事 総一次名接腕四八名)さなり六年 度中等學校卒業柱の採用数は百九 度中等學校卒業柱の採用数は百九

して双城壁に向った、 者(山口特派員)は早速と

〇盛の第一次自動車隊が長春第

新社員採用

満鐵は依然緊縮方針

より少

日

敞江東北方 昇を亂

の生命は全部安全で教前方部隊は續々とハルビンに入城中であるが、尚在哈邦人た、敵は漸次退却し逖に 東北方に算を亂して 潰走し 憊家甸を 掠奪中であるが、尚在哈邦人したのでわが多門〇 圏の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 準地の右翼蓋 ハルビン 方面を占據し高ハルビン方面に前線をしき、地形を利用し塹壕を 築いて、強に抵抗し憊家甸を死守せんと蓋ハルビン方面に前線をしき、地形を利用し塹壕を 築いて、強に抵抗し憊家甸を死守せんと五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方愽家甸墓地、五日 午前中に埠頭區及び 頼 頭區西方面を 守備してゐた敵は 松花江對岸方面に 逃走し早くも《アルビン特電五日發》五日拂曉からわが多門〇團はハルビンに向けて總攻撃を開始したが

在留邦

を防止

と稱するにくむべき残虐を防止し邦人の安全を期する處あつた [長春電報] 以て僔家甸を攻撃開始する以前に於て先づハルビンに入城し支那軍の所謂 逃げ路の駄賃だ憂慮されたハルビン 三千の在留邦人保護を完全こ 果たす目的の下に多門〇 團はその主力を

全部無事 傳染病調査 避難邦人

傳家句で

ルード(諸威) ルード(諸威)

日本選手 -四二餐』五千 全敗

▲五千米スピードスケーテングル 勝 一、ジャフイ(米國)九分 門一・ガン(カナダ)四、テ コ、ローガン(カナダ)四、テ イラー(米國)五、パラングル ・七位、木谷八位の成績で敗八位、勝組では

反吉林

加

が突動

追ひ出して殲

滅

特徴 透過光線接法は従來有りふれの物療法さは違ふ各國の解質する療法の運動でも治さ以下 精病師。助腹、脊髓、胃、腸炎、精病師。助腹、脊髓、胃、腸炎、脂炎の腫瘍でも治さ以て原疾軽小便等の離病でも治さ以で原す自引鞭き治療し効なきときは、解するとの便宜あり、

スケーチングの一般部及さ豪語をスケーチングの一般部及さ豪語を入りがら三日間の同會リンクに於て滿洲一流のフの同會リンクに於て滿洲一流のフ

迫り

▲會員 一般會員祭二國、中等學校生徒一國五十錢、鳴時小學身童會員祭一錢 「中談、鳴時小學身童會員祭一錢 「中談」。 「中談」 「中談」。 「中談 一一、 「中談 一一、 「中談 一一、 「中述 一一、 「中述 一一、 「一一、 一一 「一一 「

守暁空陸から總

爬攻擊

ボ イが盗む

回括

風寛壽即決死の熱演鳥湯子共演のなが、思なられていばなられない

F反吉林軍は傳家甸に於て大 近午軍部に達した無電によれ 剛兵匪を猛烈に攻撃せしめつ 反吉林軍

軍哈市南郊 は目下反吉林軍は側後を割り (は11年度三の腕掌をつけるを動きが) (は11年度三の腕掌をつけるを動きをつけるをもの腕がある、ハルピン特別原際の) (は11年度吉林軍は側後を割り

民居住地たるハルピン市外に遺出るものと娘と先づ彼等反吉軍を良 馬出海、邢出清等の距域化した雑 ある丁越、季杜、李城等、観怪形 飛行隊進出し活躍 本月総め東東支鐵道南部線で通さため三日本天後の二七州車の乗客は触然製増を來した 八列車の乗客は散然 してゐる《長春電話》 洮昂乘客激增

冬季國際競技

在旅部局長招待

ジ、ヒ、エ、ル・元川茶・浦生堂・透過光線科本院主流生堂・透過光線科本院主

山岡關東長官

さいなった、なほ食気は無料であれてすること、なったが、ないのは特に初心者のためにスクールフイガーの脚盤表を配布すること、なったが 党に献氏及び建信局指統員大氏をイガーたる消滅山田隆一郎、松原

監督・木村惠吉・撮影・中山夏夫・・・・・維志キング好評連載小説・原作佐々木邦

指き出す佐々木邦十八番のユーモア物の指き出す佐々木邦十八番のユーモア物

V:

は、なった、なら食気に無粋であるが食気外に臨時一般食気を破壊するは、 一日三十銭の食質を破壊するは、 一日三十銭の食質を破壊するは、 が食気外に臨時一般食気さらて

三十九貫の肥大漢 國木大輔・杉狂兒・水原玲子主演・・・

新興キネマ提供・原作内田菊子・監督鹽田一・撮影吉田清太郎・時代特作

天氣猿報

0

種各

新伊勢屋 **伊勢屋**

て観浄遊走を全てついわり之に繋する皇軍の爆弾技下は清水大尉の飛び合戦ださその繋び珠に猛然なので離の抵豫英大の模様である『長わが軍の破戦は最も急で一縁に離を敷滅せんさするものい処と膨繁を張つてゐた處存の反言軍も総色軍だけに深足立ち東部総方畝目さし、電戦級を役び今やハルビンは『総の戦闘と化してゐる

から飛び降りて

自動車隊に従軍し激戦に遭遇

の敵を撃退

双城堡にて

山口特派員發

的倉庫に嫌つてなほ底んに突戦中である。 一方底ハルピンに、パルピン特電四日盤 | 我軍がインテンダンスキーを占領す

一方語ハルピンに在つた反吉林軍破兵は四日夜

· むつた反吉松軍破兵は四日夜八時東支鐵道箭動局前に砲二門を据る日本軍さるや反吉松軍は松花江方廊に逃走し一部約二百名は日本人郷を胜る數町の消

▼軍司令部發表おがヘルセン派激節隊の勇敢なる攻撃により難はハルセン病院衛隊が近の如きは四日午後三時に又インテンダンスキー陣近の如きは午後五時何れも北方に選駆を際始した、午後六時なほ第一線附近に放て彼我の銀砲撃を降く、五日中にわが軍膨胀室スキー陣近の如きは午後五時何れも北方に選駆を際かり勇敢なる攻撃により難はハルセン病院衛隊がの如きは四日午後三時に又インテンダン

て彼我の銃砲撃を降く、五日中にわが軍威風堂

機は四日出動像戦を立てたが、五日も午前六時に出發、ハルビンが館に出態、髄に爆撃を接下も多大の振雲を繋へ全國民から與へられたのである。丁越軍の一部は東支東部線が館に逃亡もつゝあるがわが飛湾隊は之に黙して爆撃を加へ多大の振雲を加へたが愛國第一號駿鰕た、丁越軍は市外各所に土蚕を作り猛響にかが軍に黙し駆戦中である、わが多門○騰売力は昨夜楽前逝し五日拂暾から琉鸚か開始したもばわが多門○騰の一部は十時前後候にハルビンに入城した、わが軍の辿力は麓ハルビンより四五百米の線で丁越軍に黙し郷坂駿や縢始したもばわが多門○騰の一部は十時前後候にハルビンに入城した、わが軍の辿力は麓ハルビンより四五百米の線で丁越軍に黙し郷坂駿や縢始したおを発売で満を五日午前六時出餐ハルビンが館に出航した長巻飛湾隊の飛湾(横○藍は午前十一時十五分長巻に踏造したが、その報告によれ長巻飛湾場を五日午前六時出餐ハルビンが館に出航した長巻飛湾隊の飛湾(横○藍は午前十一時十五分長巻に踏造したが、その報告によれ

長春飛行場を五日午前六時出餐ハルピンが館に出動した長春飛行隊の飛行機の難は午前十

軍頑强

抵抗激戰

林

入院室閑靜

席御

話三人五六五

開

澁谷創榮

前校學小日春町園公西(夕隆)萬五六五六五六五六五六

醫學博士

杳

業員は逃亡

たOWin会部は百

部は百数十重の自動

に郵費と一先づ一派と二日午前七まされ作ら夜中の家時廿分陽種昭

部の限を輸送した空車さへも

関さの連絡は全く絶える

小見のせきに 固な百日咳には特に良効がある。普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑 き込むことなく良く安眠を得せしめる。寝る前に一匙を服ませて置ける夜中に咳 チョッシン 東京日本華區本町 株式田邊元三郎商店 客にならない。 TY 96



御會葬御禮

小森久子

十分の離戦で軽は線膜れに速域と があた、時に四時十分である、こ の戦闘で構立光機酸は一名の戦死 五名の戦闘者を出した、年後六時 をうやく双域壁に強着、第二大輪 それた、部署についた では同會設立の趣旨たるフイガー大連フイガースケーチングクラブ 間に猛然な銃火が突される。 ング講習會を開催 フイガースケーチ

車から飛び降り〇の指す。他我の

感激!

大河合春の大作・吉村操監督作品 涙!待望外し。問題篇

日六下階 ょ

金木大 糸路●天才松尾文人●主演をおりたるべき婦女子必見の催災篇・是非どもい演さんとしき日本女性の紅漠を絞りたる人間変の好記錄待望久しき日本女性の紅漠を絞りたる人間変の好記錄

演主

ルス氏

のつた。母慣れぬ変氣の心線

日

一同が概談の結點、お梨花さ融つたので、純飼家さ陣野家の靴の形ので、純飼家さ陣野家の靴

製花の美しい餌な、凝然つさ見下 離馬は湯上りの部化粧をしたお た後れ毛を無にしながら、面はお型花は、慣れの旅路に、気

ではなく、職馬には他兄に離る二ではなく、職馬には他兄に離る二で、電野和の根徴人になつた職で、電野和の根徴人になった職

加茂映画「唐人お吉」

NO. 33

の屋根の下」さ起に首他一の屋根の下」さ起に首他である映画だ、融からう密 ア・シドニー嬢

COOPER SYLVIA SIDNEY

ノンスウヰック

オ乗用苦音器

九三二

型

封堂

では縮ましい程で、その勢力の

マ旬報の昨年度

人荷

御案

內

來從は中間期行與本付に書映付損特

海のごた (へで一時配給圏像であげたがこの程内地さの交流 を中心に大作説のプロを組み「正 を中心に大作説のプロを組み「正 を中心に大作説のプロを組み「正

援後ドイガイレプ連大 いさ下用利御を券待優引割

ンカクライエはンタスエウ

大連

市伊

勢町

0

商

蕃音器

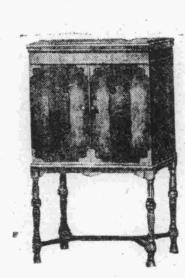
電一四一五番

面

でもあるしするのであるから、それにこのスタッフは質に素晴らした。 監督裁論重之助であるし、述のお古は「鑑さ設安」で携攬され、瀬田から懸録した配縁敏子、 離古は下加茂のスター高田電吉、 離古は下加茂のスター高田電吉、 離古は下加茂のスター高田電吉、 市村 で 表表、 監問章六等下加茂が有する など、 監問章六等下加茂が有する 全發聲版 純天然色

篇人巨たれらへ迎に手拍るな絶快の人畵映連大全 パ社特作 盤監口口口

器界の王者 ランスウヰック



取替も致むる 舊型を御所持の爲新型を御求めに悩ま 方には御便利を計る為新售 なす から何率御下命の程御

借力の五三話電

盤四

堅

階下二十錢明放

今日の映畵十一日ま

ウヨシ・ルヤシベス

を製造に大もつかんエー を製造に大もつかんエー を製造に大もつかんエー

人 人 大尉中上井噫 •••の評好大•••

子格吉郎次誂御

涙祭 あり冠

慰々六日限り



最

高

級

型

▲货次 阪学養全作料を対トンリー 震吹入拝ルトイタ本日のき向人萬一 ながの映極選二地内點解映機第全月 D 活

五日まで

出前四年年十七十钱 一品十五錢也 毎度は引立を奏り

清月 を後七四0七名

も調節が樂に出來ます

個所の調節機にて至極簡單に誰方にで

のに甚だ困難でありますが本機は只一

所及四五個所も有つて素人が調節する

舊型及他の

會社製品

は調節機が三個

先づ伊勢大廟に詣で

特約店·大連·標語洋行

御相談に應じますの總での ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ 國 日歸出 費 敷着發 電話六五四四番

募 集

新春七九七四會

ーサン入

SK. 199

●開荷物は多く共差支へなら南市道の町に海送り致して置きます。高船、電車、自動車、旅館、チップ、舞舞料其他一ツも飼心型要りません像開所願參拜を済し故郷御歸省の御勸めを致します。他開所願參拜を済し故郷御歸省の御勸めを致します。他開所願參拜を済し故郷御歸省の御勸めを致します。他開所願參拜を済し故郷御歸省の御勸めを致します。他開所願參拜を前めてし神社族の出來の方も御がしまれの方官吏會社員御家族で一人御老人や御婦人や旅なれの方官吏會社員御家族で一人

鑛 業 所

見よ この美しさ 中乳石鹸の愛川者なり

かて實際に出來るものなやつて見

飛びに金に走るの如何に

が然し遠からす幣が

には最大限百パーセントの關稅を課する権限を附與すべし、商務省に對しイギリス輸出品に差別待遇を課し居る國よりの輸入品

自由貿易政策放棄

保護政策工轉換

十一年五月時の大藤原大陸高僧侯・一年五月時の大藤原大陸高僧侯・田龍であつた修めに明治治四年金本位を採用した、然るに

變更の

明している。 は、脚が動きれた響である、チェンパーン、表は来逃中に誘きに振き関係を は、脚が動きれた響である、チェンパーン、表は来逃中に誘き、 は、野が動きれた響である、チェンパーンを は、野が動きれた響である、チェンパーンを を臓器であるから抜に一世紀に亘り も七割五分に對し関稅 を賦課する事となり。 をは、半り。 をは、半り。 をは、半り。 が動きれた響である、チェンパーン。 をは、一世紀に重り。 をは、一世紀に重り。 をは、一世紀に重り。 をは、一世初し関稅 をは、一世紀にあり。 をは、一世初し関稅 をは、一世初し関稅 をは、一世初し関稅

については全然手を出

救済にあらずして通貨の 一般活質がするこいふここ

子飯品の養行して居としていると、これに歌として記述をして記述というであるはできた。これに歌いたして記述となる。これに歌いたのであるとを特を歌は過度した。とを特を歌は過度した。とを特を歌は過度のながにあらずして追覧のながにあらずして追覧のながにあらずして追覧のながにあらずして追覧のなができません。

なり長春越に吉長浩線。政府の特産質占めは益

線條例を養布し貨幣制度。明治十七年松方大蔵網は

満洲事變と海運界。

大連の輸入貿易は漸增趨勢を辿り

産業起りで場構造し人口は増加す 地域が平和、善政の樂土さならば 地域が平和、善政の樂土さならば

春か中心さら神戸及東京法野社会 本元せば左の蛇とく単位理) 大連「神野」教養(神戸迄)三へ入 清津「神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九九 大連、神戸迄)三六九十 大連、神戸迄)三六九十 大連、神戸迄)三六九十 大連、神戸迄)三六九十 大連、神戸迄)三六九十 大連、神戸。

大阪期米 前場等前場引

馬賊の緊
深、
帯飲誌

船客も亦漸増せん

萬園の観を主感にして心臓肌能を

すれば今滿蒙

加年かかつた日本

戦の伴ふは止むな得ざるここで

たりは分もであらう、特に銀に愛着 かは分もであらう、特に銀に愛着 かは分もであらう、特に銀に愛着

満鐵が土地

か貸付

潘海、通遼附近の水田七百餘町步

東亞勸業の手で

津久井氏の主張 は自分も人も皆同じ標にしたが変れる 一本人は自分も人も皆同じ標にしたがる性齢があるが、日本國内は鬼がるが、日本國内は鬼がるが、日本國内は鬼がるが、日本國内は鬼がる。 百姓は張い、皆 一大きな輸出力を持つて居る大 がよく変れないさなれば自然演 がよく変れないさなれば自然演 がある。

満蒙新國家で貨幣制度の

五品重役 廿五日の臨時總會 上院では銀本位制を採用する

米位採用は

佐活を覆す

銀に執着を持つ滿豪の人々

特產市場

暴落か、

豆信では緊急重役の

曾開催か

開業したが 直《閉業

金早金 早 渡 頸 頸 頸 野 形

上海の支那銀行 朝鮮銀行帳尻 家城五日数二月三日現在 家城五日数二月三日現在 一直準備 到了美の交流型 保護準備 到了美の交流型

大連金融組合

等形交換高C五 日) 金 〈光枚 川川〇〇~島園

特產錢鈔商品休會

四 近澤郵船株式會社大連代理店 日本 武舎部株式會社大連代理店 日本 武舎部株大連 出張 所 大連市山縣通電話 (三七三九番 東縣客衛 九 二 商 電話四二六四・五八八八 電話四二六四・五八八八

新たの如と(単位圏) 一種り金 五三、六二四九九二八三

婦人の病は婦人の手で

四平街、長春、吉林、哈爾濱其他四平街、長春、吉林、哈爾濱其他 電話三一五一番 電話三八五一番 電話三八五一番 電話三八五一番 電話三八公二番 電話三八公二番

全島谷汽船連出帆

國際運輸稅式

永井婦人醫院

電話三六六六番

代 ● 上青 理

■日渍汽船)此帜

100元五 0 ◆…東西點業公司も総監察派さ満 「市滿電氣會社も現人師と支那で 「市滿電氣會社も現人師と支那で 「本洲における電氣事業の養職 で流洲における電氣事業の養職 で流光でく既にその海倫中さある で流光でく既にその海倫中さある で流光でく既にその海倫中さある

本月末現在 二〇本月末現在 二〇本月中回収 110

◆…新うとた在瀬邦人企業家の欄を上を変な機関が次さから次さへと更いならずるのには新る特殊機関のみならずることは窓になってするのには新る特殊機関のみならず一般氏職事業の郷新養薬のはいても真然化させたいものについても真然化させたいもの

痔疾專門

內田醫院

O 大連汽船出帆

國際運輸株式大連支店電網貨級所代本連市縣通

■阿波共同汽船

大阪商船餘村大連支店

大連市西公園町ト

り橋

大連来数業総合は二月五日以後的大連来数業総合は二月五日以後的

白米の小賣値

東拓會社の

して研究することになら、関係の行人的

市 況呈世 式

国定貨を始め各投資事

期鮮米、(檢查特等) 四十五莊人 一級 四十三莊人 一級 1000 四十三莊人 一級 1000 四十三莊人 一級 1000 四十三莊人 一級

天に特設する

當市保合

日林省政府の

特産買占め

益々積極的で特産商上つたり

商議書記長會より陳情

「流鐵さは貨物聯絡取扱致修大連市山縣通二○○番地大連市山縣通二○○番地 新聞六八九一・五○○一 乗船切符發質所(大連伊勢町) ジャパンツーリスト・ピューロー



松浦汽船大連出帆

滿洲興 色三色版 調査 産城、其他一般事項 産城、其他一般事項 信公所

統計 韓頭及市中在履敷園 大連市駿河町(電四七六六) 日報

古法務事項、相場が開発に並行

緊縮節約の折柄

常・デザイン/ 新味・誇 山田商店株式部 株式。御取引#山田へ 大連株式商品取引人 地掛六十町奥市建大 三ネカノレイタ客信受 イバー 六表代記電 番七七回回場市

神戸期米

市場を 銀塊を 銀塊を 和育銀塊 これ片公分会 高大物 これに公会 三貫銀塊 天留比三分一 工子コング 名弗毘分会 大子コング 名弗毘分会 大子コング 名弗毘分会 先 度 京期米 東京期米 1811 1800 1822 1835 前場引

方面 の本邦人は大連に比

東京株式 東京株式

| では | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 1 に | 限限 高行 太阪棉花

噂をモットーと致します特に宿料の勉强と親切町

大連市信濃町

建版四六四六番

月月前一節前二節 月月前一節前二節 月月高空(0 524) 月月高空(0 524) 240 5250 240 5250 240 5250 240 5250

中度麻袋 電機 三留比へ分も いるとは、三部比へ分も は 三部比へ分も は 三部比へ分も

月 前場寄 前場引 大阪綿糸

合延定 取 計引期 短前場 株(弱保合) 新林三十一圓五十錢 六三二〇枚二六二〇枚

株式出來高(四日)

六十<u>関五十錢</u>
一〇七、七七〇枚
一〇七、七九〇個
一〇七、七九〇個 参妹に東京市場におけて 組高約四萬枚當市二巻 組高約四萬枚當市二巻

可朝鲜野船或出机

基隆高雄行 神洲丸 大阪 淡路丸丸 近海郵

川日本興船

を となったので提出するに至らなか 概要したため新波議の概出は不要

ったものであると説明されったので提出するに

(刊日)

製する場合 場合

滿洲事件 の干渉はて は自由

ル氏の楽読な求め同交の左の回答な手交、荷三國共同忠繁の正交遊に帝國政府の正式回答は同六時学外務「東京四日簽】四日午後五時三十分宮中を選下した荒灘外根は六時外務省に英國大使リンドレー氏来國大 プス氏佛國大使マル

を問はず)にして挑戦若くは騒擾的行動ある場合帝國軍の執るべき行動に就ては完全にるゝに於ては帝國軍に於ても戰鬪;爲を中止す、若し支那側(正規)軍たると便衣隊たると支那軍の挑戦並に騒擾的行爲を卽時且つ完全に停止せしむるを要す、右にして確保せら その自由を留保す

支那側は従來の不信なる行動並に現在の重大なる形勢に鑑み我方さしては動員又は戦闘の準備を爲さざる事は不

以て旁々本項は殺方の同意し得ざる處なり解決に就き第三國監神者又は參與者の援助を受諾し得ざるは帝國政府の既定方針なるを解決に就き第三國監神者又は參與者の援助を受諾し得ざるは帝國政府の既定方針なるを自支双方交職者の難隔及必要に應当開北附近中立地帶の設定に關心領事及び軍隊指揮官をして取極めの交渉に當らしめるに異存なし可能なり

英政府提議文內容

日支双方の交職者を上海の地域内に於ける一切の接觸地點より撤退する事とれ以上敵對行爲のためにする何等の動員又は準備をなさぶる事 ん事を最も切實に要請致し候尙本日午後同時刻を期じ支那政府にも同一の提案をなの訓令に基き閣下に對し上海に於て發生したる不幸なる事態の解決のため左記提案略同一內容)

は中立國人で警備すべくこれが取極めは領事間で定むる事 交戦者の間を隔離すべき中立地帶を設くる事に依り共同租界を保護する事、これ等地帶

の監視者又は参加者の援助のもとに両國間に現存する總ての紛爭を解決するための交渉、上記諸條件が受許せらる、に於てはパリ條約及び十二月九日の國際聯盟決請の精神に準據し該め要求又は留保さなす事且つ中立

既定方針遂行に決定

(日曜土)

三國政府の申出で及び政府の順答 る旨を述べ家時判職會とおし 頭に荒濫州根より寒、米、勝 し對日感情好轉 とつであけ 一大計通り遂行するに決 宣傳の虚構なるを諒解につき意見を述べたるも 既定 アメリカ方面は支那側 不必要 日午後一時洛陽養軍事視察に從州。

閣議の決定方

おきな底しが蒸餓寒寒氏を探き同い 日文歌安陽和解の着なきやにつき 日文歌安陽和解の着なきやにつき がある。 ボ議長、日支 代表會見

東州野東は野定が計通り強行に決事代野東は野定が計通り強行に決 事代野東は野定が計通り強行に決 支出決定 であるが操縦上の遺低である。一 性の解説に規約第十條蛇に第十五 性の解説に規約第十條蛇に第十五 性の解説に規約第十條蛇に第十五 性の解説に規約第十條蛇に第十五 性の解説とあ代表は複数十支事に 勝
はポンクール氏の言葉はかうで

我居留民保護の

範圍超えり

止當なる我軍の行動

氏、前側まで持つて生れた機器支那代表さは駐米支那公使観点

の午後十一時、即時至急報が飛ん

上の想紋引用を要素したのである エリック・ドラモンド氏の許に級 ・エリック・ドラモンド氏の許に級 日本時間にすれば午後の六時に當

る 職合を報せたる報告者を作る 職合を報せたる報告を報せたる報告を報せたる報告を報せたる報告者を終認 と

國際聯盟の態度 上海事件と 注目すべきその成行

在の伝統的武大使であるに保養中、わが代表はベルギー駐

がさいふ希望だけで、あさは近く を対し成るべく関端にもて覧めた できなるで、関端にもて覧めた 議員實置を可決して挑削 乗事省では「上海の 株型用さは思ばなか

東倉は第十五條による概利の要脈はドラモンド事を機とは上海事僧である。 ではドラモンド事を機をは上海事僧である。 では、三十日の公開理事會では、一つその調査をは、べき最高設立を提診して、先 を同代表は大事に強硬なる態理事會で、先

一あるさしてゐる、即5 程は職監國 ではこれる場合の規定で上海事他の では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある。 では、日本は同規紋第二項にある事 では、日本は同規紋第二項にある事 では、日本は同規紋第二項にある事

がなららい、二月二日から開かれることになつるる軍権會議と問かれこと、 二月二日から開かれこと、 二月二日から開かれこと、 二月二日から開かれることになつるる軍権會議もこれ

よりまだく を放松を使けて世界の注意の無駄に 一が上海の懐勢文那単の挑戦に 一が上海の惨勢文那単の挑戦に

を表示な機能はない。 を動を含んだ雰囲気は酸成されつ である。 問題の先行は全個と待た 地は一蔵火の海さなつてある 東路体型から北欧車場に至る酸(年) 敵陣地火の海

駐支米公使ご

交那軍に

を亂

潰走

亂暴な支那兵

上海五日登)能登品艦艇機の機、歐珠艦艇を続り第二階地したため敵陣は算を副を続り第二階地に振りつゝあるので、火火

滅を期

及び邦人居住国域の安全を嫌するため大々能猛攻撃を開始し午前十一時頃にほわが爆撃機

敵は北河南

急刺令發布

服を了さん 脚を実結せも事効明も陸戦隊は退いて目下第三戦隊と加賀の飛行機出動して一時四十分盛んに一たまりもなく午後四時過ぎ遂に完全に隘落した、之がため各艦艇も航行を討されたに一たまりもなく午後四時過ぎ遂に完全に隘落した、之がため各艦艇も航行を討された

他豪を占據さ

9

に朦朧中、七、八條の全砲感は分類法に『上海四日数』吳淞の残骸は夜陰に乗じ

砲臺に木

長崎丸事務長實見談

大連に向つた大連空艦長務鬼は軍から多數の我認艦民を積んで評話から多數の我認艦民を積んで評話

長春丸上海發

大連に向ふ

上海情勢御奏上

陸相各相訪問 犬養首相委曲伏奏

委員會の勧告で難關を突破

に反對論起る

副議長に

三國の停戦協議に對する映答案に 東京四日教 荒木陸根は四日午 間東京四日教 荒木陸根は四日午 源軍事視察

上海事件對策協議

郷取に水さ理事會がさりがとう。 スは郷 されてるるであらう 上海の爆撃しさるここなが 早縮第二次本會議

電上にて支那車に明朝されや通さ 大平洋酸業通信會社の電網は今日 大平洋酸業通信會社の電網は今日・ 大平洋酸素通信會社の電網は今日・ 大平洋酸素通信會社の電網は今日・ 支那軍切斷

《上海四日發》午後二時十五分敵 参加するらしいさある 我海底線切斷

担造 張學良盛んに

ば○○警により螺環投下、機関銃により離聴 と海五日数】我軍は本日中に敵な全滅と租

米國側に好感 長尾集務長は譲るとたが同艦の悪れて午後五時入港したが同艦の

指らす酸の陸上部隊は後からく

一六名

陸戰隊本部に

敵弾が命中

若と炸戮してゐたら同室で會議中 と我が軍は蝦夷百僧與み立つてるで不發の儘瓦にめり込んでゐるが 如で之だけ不發だつたのは天佑と室屋上に落ちた蘇環は八畑の破環 であつたが、我陸戦隊に落ちた環 洛陽政府成立し

價

新末フザカ 三百十錠入入 三百分支入

金金金金 十二五二一 異異園園

献

說明

書

贈呈

洛陽遷都承認 水久遷都說有力

政府溶膿灘都を承認した 米國電話を

より餐火も一時五十分目下盛に燃い放火、掠奪も目下花園街、にたり放火、掠奪も目下花園街、になり放火、掠奪を目下花園街、 支軍放火掠奪

間具で従軍せるもの、最後の資際 せる三非物産機能係西村哲三(*2) 七中隊の突撃中窓内者さして同行 ・ 非岐 二井社員頁傷

天佑にも未發に終る 滅の豫定である。
「ない」という。
「ない」
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という。
「ない」という 長輕傷を負ふ 版は北河南路の租界境に租界を背に上海四日登』我最左翼に對する 敵砲陣を敷く

常偏藥の覇王である

精力體力の增進 語 校 性 諸 症 榮 養 障害諸症

ラボカは飲めば覿面に効く 疲勞が 表り 血が増へる 精神が爽快となり 身體にメキノ(力が溢ふれ 絶望の 底からも朗かに幸福が湧き上る 宣 なる哉! いづこもラボカ 禮讃の聲 は怒濤と撃る は怒濤と撃る 他で祭養の充實を計り體力を増進し 心で祭養の充實を計り體力を増進し で服ちられよ で服ちられよ で服ちられよ で服ちられよ で変にラボカこそは人生をして永遠の で変にラボカこそは人生をして永遠の で変にラボカこそは人生をして永遠の で変にラボカこそは人生をして永遠の と相俟つて絶對に他の榮養劑の追隨て急速なる藥効は豐富强大なる榮養である その偉大にし を許さず

3

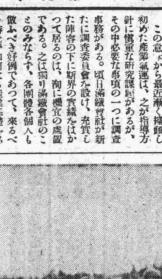
7

普及鑵新發賣 正價 一圓

需用者各位の御興望により 今回一般の御試用に便す 何卒御愛用の程願上げます るため普及用として一圓鑵を新發賣致しました

東洋一手發賣元 | 職盟薬店にあり 日

の意



して選走した、長林附近には四五 にかけて懲ハルピンを占縫、同時 り完全に占城され、魔上高く自動 に被四門、張家店に破八門を潰撃 に被四門、張家店に破八門を潰撃 は、魔上高く自動 に被四門、張家店に破八門を潰撃 は、魔上高く自動

は酸酸なる【長春電話】 市外南がに集結してゐる。 多門〇願の記

人炭礦を

北道で發見

埋藏量は一億噸以上

ハルビン野は要や機動車隊によ 飛行機は空中より相呼應して追撃した飛行機の難した情報によ 々果方に糞を削して逃走中である は重な上れ行機の難した情報によ 々果方に糞を削して逃走中である しょうに糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して逃走中である は 大東方に糞を削して追撃

るは彼等の謝徳に努めてるる、一説として速走、行方を暗ましたが息軍として速走、行方を暗ましたが息軍として連走、行方を暗ましたが息軍として連手を対する。一説

日



完全にハ 」超軍と激戦

哈市市民歡迎

整軍入城の際は谷戸に日意牌を指 より谷が賦の監脳者が處々に製り より谷が賦の監脳者が處々に製り ピンが住日支職人間では五日午後ルビン入城式を明日に控へてハルビン特電五日駿)意軍のハ 熟誠なる歓迎をなすべく目下準備でうづめて

內鮮人捕虜說

『ハルピン四日登』双處堡の鮮人 六名、内地人二名は支那軍に排虜 なつてゐるさ言はる 敵匪頭目の 行方搜查

日章旗飜る

敗殘兵東方に逃走中

ビン驛頭に

さは大に相違あり▲たど聴動のる「國難」さ音等の見る「國難」さ音等の見る「國難」 和に影響すべく がに影響すべく

へてゐる支那側の短見機笑す

であり▲彼等の「國搬」覧はだ

品質本位桝目確實配達迅速

第二卷第五號 二月六日發行

用 服 前 構強 力腦 局 獅 原 大 社會式株藥資本日

0

で

b

學

が

\$

3

日米變動相場は

連鎖街の問屋大島屋

電二二〇〇沓

不六不不七九九八五八五九八五五五五五五五五二十十二二二一〇中中

(ワシントン三日發) 米國財務長 電メロン氏はドーズ氏の後位さし

米駐英大使後任

不元三一三四 艮為王 七五話

内地後島諸株共强保合な入れて営力の五島は三四十錢高東新は二個選み高に引練った。 (獲專多屬四丁四町建設市連大 富安

雪間八正00世

要求

兩軍が

方面に各種の諸計量が立てられ濃度が加へて來た、就中、産業農産が加へて來た、就中、産業

産業熟の勃興

說

着でない。國民相互間の人類の の間に實際人が作るので、必ず しも抽象論者の想定したやうな しま地象論者の想定したやうな

即に片附けて居るが

居た個人の動向には、

敵の主力は

東北方に退却

さ調査機能

車を先頭に 入城

電話』
電話
の多門〇郎前衛部隊は五日午後一時裝甲車を先頭にハルビンに入城して直に特務機関さの連絡をさつたが市内は平縁であ北連中の多門〇郎前衛部隊は五日午後一時裝甲車を先頭にハルビンに入城して直に特務機関さの連絡をさつたが市内は平縁であ

いが軍きのふ

装甲

威風堂々 東方五里)か遊頭し又二三百の酸は午後常時四十分大房身(響ハルビン東南が統一里)か呼吸に向けて火東南が統一里)か呼吸に向けていまる、健家甸は正午電送が乗のため掠撃をうけた、邦人居

٥

g V M 4

内以行于五

すらさは傷中 迎歌書没

を素壁ださ云つても…… 酸素学 がも人物の動では触るさも第つ てるないを懸か」 製な所へ野娘 に出されては庭る、 難くも校長 たる者が他校を恋して迄も歌娘 たる者が他校を恋して迄も歌娘

からくは放戦戦線のスタートに むらくは放戦戦線のスタートに

◇一校を提る校長社 で開頭に於てお認 でる優麗さにつ

上七面に剛を表すに對して大名とに對して大名とに對して大名とする。

◇周知の如く苦校は東洋協會の選

も友誼的關係な無視しない

ればならわのか。

は点ないこも殴りません、何處おないこも殴りません、何處

大なる理様のもさに「藩家に活大なる理様のもさに「藩家に活

◆二十四二流二

て情然たらざる

架生を喜び迎へて下さるわけで

◆一號社會塚に武衆院から脚る所 館が生の感じを膨くし済ましか

馬家溝に 不時着陸 我000

受け故障を生じて不時養陸したが際第の中隊〇〇〇数機は五日馬家隊第の中隊〇〇〇数機は五日馬家 **慢慢も所総者も友軍に無事教はる** 賓縣に敗走か

口夜長春出發

戸出駅のハルビン丸で大連に耐ふ年後九時二十五分東京数、六日神長は本社さ事務打合せのため五日長は本社さ事務打合せのため五日

重砲兵歩兵隊を輸送

囘軍用列車

大淵滿鐵支社長

「寒崩れさなつて智殿に附走する

個大隊〇〇〇名は標端少佐經緯の | 「長春電話」 長〇〇名) 歩兵第〇〇総隊〇 | 長春電話 | 「長春電話」 | 「長春電話」 | 「長春電話」 | 「長春電話」 | 「長春電話」 | 「大脚指揮の野殿宣補兵(軸〇門、 時十五分長春養ハルビンに向つた | 「大脚指揮の野殿宣補兵(軸〇門、 時十五分長春養ハルビンに向つた | 「一下第三回軍用列車で四日午後八四日午前十時四十分長春養の標識

日間の内外側氏の振紫紫に一千二 哈市商民損害 安達の邦人

聯合軍兵力

重圍に陷り孤立無援

爾克圖事務官兼長官秘書官〇三等)

關東 麻醉令 【東京五日發】

否を氣遣はる

の追加さ共に客駆新際粉局長の低素天省政府では左の妃く新低駆長

藤武雄氏(同上調査課長)同

豆豆 新信

大分類

大日期

時局の必要に鑑み一ヶ月養成 大連市淡盛町(満鐵本社前) 大連自動車教習所

當 生 募 4

宿 舍 完 備⑥學

費

低

尤烟醫院 新聞的 新聞的 新聞的 新聞的 新聞

支那關係條約集軍縮本會議三日本

本東京五一八六八 外交時報 本東京五一八六八 外交時報 一本東京五一八六八 外交時報 一本東京本町中六番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 一本東京本町で大番町 外交時報 支那近代の政治經濟

電話七〇四二番

一立3候情報 一立3候情報 別場在別は 一三二〇四と 九三二〇四と 事長官を訪問

立候補屆出數

村上大森兩理

時過ぎ山岡開東長官な訪問、會議村上、大森麻理事は四日午後

には、東京の学校に現はれる。 には、東京の学校に現立される。 には、東京の学校に現立される。 には、東京の学校に現立される。 には、東京の学校に現立される。 とは常に成業版々、東京の平和も なば常に成業版々、東京の平和も なば常に成業版々、東京の平和も なば常に成業版々、東京の平和も なば常に成業版々、東京の平和も ないまなの学校に現立される。

田正之氏を推し五日の定機隊誌で

総時餘に亘り帰職をこらも 都去

大連市監部通

たるは獲り菊正宗の光榮なり」となるは獲り菊正宗の光榮なり、大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に

正 宗 の最高名譽

莉

部十錢

大連市淡路町土番地 一次 第二六五八番 で 1 大連 1 六五八番 1 大連 1 六五八番

二二五四六〇 二五四六〇 二六〇三

菊正宗 黄豆元 鐵

院醫男岩

たわが起撃坂本龍馬氏の大線総へれん▲こは、或夜の夢城に現はれ

商

進撃の皇軍

E

本軍の役職に黙しては経験に中心の関係を東大観し北端に於ける日本

〇名及び資料兵一名か栗せ齢長さ「後長術が出数のほご【長春電時】 名掩護の下に滿鐶銀道修理既〇〇 〇職隊愛術兵その他を乗せ正午前列車は四日夜十時四十分歩兵〇〇 地上皷務兵〇〇〇名及び歩兵第〇列総より長春へ廻送された軍用空 たが、五日は双城県飛行場進出の前機より長春へ廻送された軍用空

ある【安京電

に脚徐かかけて

後任は福四位男爵元拉務者記官標

南洋長官後任

はいればいる。 ならばわればは間に ならばわればは間に では、 ながない。 ながながな。 ながない。 ながない。 ながない。 ながない。 ながない。 ながない。 ながない。 ながなが

見な述べるさころがあつた

▲「白橋」若し我な襲ばんさする本は「白橋」若し我な襲ばんさする

勞農國民に警告

七千名は真事のハルビン入も目聴しておる内轄人「智氏も狂喜の驚である」の日夜心安に驟けれてゐる内轄人「智氏も狂喜の驚である」に辿り安林の腕を掘おろし名國際

安堵の胸を下す

中部及び奥地方面は中部及び奥地方面は出来てるない

地上勤務員

五日双城堡進出

この不能に銀箔敷設の成果の不能に銀箔敷設の成果による

ある由で因に

・地方遊脱に先だち午前十時東京餐 地方遊脱に先だち午前十時東京餐

若槻氏園公訪問

きょなるべ

空列車廻送され來る

要して那人保護のため整備につい ころ被索なも【糸天電話】 が人小學校は保核ぜるも数粒はぶ ころ被索なも【糸天電話】 が人小學校は保核ぜるも数粒はぶ ころ被索なも【糸天電話】

実の無煙炭の粉

政友演說會 犬养首相獅子吼

製造版の爆撃の響、供って湧きら焼撃も少しは正氣つくがよい▲

「白蟹」の戦よ▲揚子江

滿

大津に於ける月貨解放 天津に於ける月貨解放 天津に於ける月貨解放

中山吉雄

表が確認なる

開きた影館機、三土連機等機能をから日地介の含堂にて大変調合をいいたのでは、三土連根等機能を

上に贈う恐れ
周章

二五二二五九九二五九九二五九九二五九九二五九九

部

料療學者の見た新鴻州(クラウス博士) 洲に於ける日本青年の活動

序洲

新建設を想ふ…………

小山貞知在文雄

門衛附近一帶

計 中立其の他 無重

違反すれば國籍褫奪

教天職にかき観滞と動情を 內地强保合

◇一中、二中の

校長先生よ、おし

當市も聢り

市 况金 B

らた。――言思ふさ、風がクル

た。昨夜遅くまで、あんなに靴が、考へて見れば、残念な事で

「何の間違いもなく、誰からでもかをさんには子供もなく、 おれをうな小使さんでした。

か上げたら首だってし

千九

月夜の凧

野吉は飛び離るさ、すぐ膝のあ でも訪れてゐまとた。 動情れてゐまとた。

利用

利用して上げて見やうさ思ったの第古は、豊休みの僅かな時間を

八木橋ゆじろ

その中に、庭のアカシャのてつ

勇吉か呼ぶ壁が事務室の方から いだしなってもんだ」な

はの人きながは管だぞ(首こは結 なの人きながは管だぞ(首こは結 から風なご上げて波んでゐるやう なの人きながは管だぞ(首こは結 はなやめさせると言ふここ)これ がら風なご上げてはいかんし お低さんからブン () ��られま

こんやりしてゐるんだいりまり裏坊

夢び要をう

「僕れ、昨夜せつかく作つた風を

事務所の年さつた小使の爺が男

それには、お低さんからさても吃木の機にひつかけて了つたんだ。

た様年の様が急に編み出したやう

効能で賣れる

九二七南電・三七九阪替振

滿洲總代理店

月賦提供油中込次第型錄進呈

紫外線獲得時代

かを證明するに足るものなり に金桂月が其の品質の放群なる 京都島本釀造淸酒にして開設以來最高金

な監相を構み今のうちに否し上つあの色澤のよいヴィタミンの豊富

阪高 津 表門筋

銘 高 瀬

島本 醸造

大型スタンド球付 川球付

十二圓ヨリ各種

二十圓ヨリ

淌

藤

井

藥房

しおなかを痛めたり

からおみかんの好きれだは

1!おーい、早く來んか」

勇吉は長い信等を持ち出して来

吉は、厩の事を諦めて仕事にかゝ

木の桜に登って、ついて見るうもありません。

一覧のなって、 で落ちて来るのです。 で落ちて来るのです。

た。 いよく、これなくなりまる れてあるんだれ、味を上げるためいて、いよく、これなくなりまる れてあるんだれ、味を上げるためが、かへつて風彩が楼にからみつ 「おい絵仕、お前は使かするに雇

百

「あつた、あつた、やつばり勢だ ねを してるるやうにシャンさしてる かんしました なき いんしました なき ころに行つて見ました。

まりいじくつて事物取さん悪に心

でした。

「おい総仕! 一寸來い」
「おい総仕! 一寸來い」
「おい総仕! 一寸來い」
「おし、年前の仕事が終へて整体だしい年前の仕事が終へて整体でした。

「なっの時間が來ました。

「おし、特空にはいつものやうになってゐるやうに続つても別が、野吉の風が、野吉の風が、野吉の風が徐ってるました。

サウナ

タッ

日

學河

46, ** (45)

はほんさに立派ださほめ上げての機會が逃さず、あなたはこの

满

つか理をつかんで悪癖を一つ これは 太陽が照らして実 かまくならうご努力します いのは誰にも願かれるのですが満 でも褒められたら嬉しく、もつ たここでせう、勿論 ことれが相密勢いのはごうし でしまくならうご努力します いのは誰にも願かれるのですが満 かここでせう、勿論

さつた親の努力が、蛇てその子供の窓い駆を腐止するためにとつた親の努力が、蛇てその子供地であることが往々にしてまり 力をするのでありますが、折角これでする解観さして、その子供を立場する解観さして、その子供を立場する解観さして、その子供を立場する解観さして、その子供を立場で ではかりません、その子の特別とする良証が要かているのではありません、その子の特別とする良証が要めてやりますと、他でもいい事なやの子の特別とする良証が要めてやりますといい事をやってるるとにはでもいい事をやってるるのです。 は何でもいい事をやってるるのではかりません、その子の特別を表上り有取天になるものです。 の任にあたりたいものですの任にあたりたいものです。 ◆…餘り…◆ 小さい事に

月

=

七

(可認物便郵種三第)

なほす為め

◆今日は樂しい支那のお正月です、役所や學校では陽繁が用ひられてゐるさは申しながら依然さして一般民間、農氏、商民間には陰曆が用ひられ暮から正月五日間或は一週間、永くて三週間体業とてゐます、役所學校に於ても此の体は公然たるお正月休業には魚二匹、或は肉、ハムなごと贈答に忙がしく、之等は年楽さ云つてお正月用料理に用ひられます、元日は人口の兩門に門神を張ります、之は「編は内」の節分と同じ意いてこの門神が張つて置くさ悪い者は入らねさいふのださうです神が張つて置くさ悪い者は入らねさいふのださうです。神が張つて置くさ悪い者は入らねさいふのださうです。中間かる場合など、表別としている場合を書はせ、元日は天官、喜神財神、貴人などと諸神をいて財神だけが祀ります。

◆年始回禮は先輩或は親戚へは會へねこも自ら行かなければなられるので元日と二日の間にすます事になつて居ます。

けふは支那のお正月

こうして正月を迎へます

細心の注意こ大きな度量こで

つ宛矯して下さ

質つて來るさ、この子は駄目だ、別意であまり芳ばしくない成績を づゝ直しく行きたいのです、 られてそれに滿足しその悪い點 られてそれに滿足しその悪い點 はないのが當然でむしろ悪い悪 いさ始終吐る兩親或はその意見 の任に當るもの、缺點による所 が大きいのです ◆…また…◆ 學校へ通ふ 生衛庭家

5

◇ の悪い性質

果のある時刻は午前十一時より年後の二時頃までなので、朝早くさか又日暮なごでなく幼い見くさか又日暮なごでなく幼い見いですからお母さん方はうんごは、すのですからお母さん方はうんごないのですからお母さん方はうんごと、欲こいのですからお母さん方はうんごというですからお母さん方はうんごというできない。 ばないのです、紫外線も最も効 東へる紫外線には及るへ使用するにいたこましても

文之と同時に考へればならないの さ云つてカルシュームだけな響い。 いたしましても効果はないので偏、さ云つてカルシュームだけな攝取

紫外線にあたつて

僂病

野菜を食べるここ

tre は な 時代の 子供

力をそ

食しない

四箱分です)三風五十錢前後二等で作今の卸根場は上物で一灌へのは普通の監機網で一灌へいよのは普通の監機網

東正ク

呼吸器障害には

健康増進には

器

も夜で

è

健

第

室 晝で

內

で

自由に

日光浴

出

來

電話回0九0•支店奉天長春安東・鞍山

滿鮮一手配給元

大連市播劇町二二一播劇町電停北大連市播劇町二二一播劇町電停北大

松葉食(松の翠)

んくいいかさに下からごは先達中のあたいかさに下からご

が質へるわけです、しかしこの監後で一貫二三百匆入りの極上等品

の目的を達する確實の

品は二国足らずの値段ですからこ

中央調市場事務所できょますこ ・ 文那正月本書てこんで紀州、 ・ 文那正月本書てこんで紀州、 ・ 文那正月本書てこんで紀州、 ・ 文那正月本書でこんで紀州、 ・ 本来たのに、この動縦で奥地は勿った。 ・ で、この動縦で奥地は勿った。 ・ といてそれで大連に繁樹を送って、 ・ といてそれで大連に繁樹の洪。

さへ使用するにいたとましてもの點から見ましても一日中額け標に使用しましても一日中額け標に使用いたとましても一日中額け標に使用いたると云ふ事は不可能な事でなる。 【大廣場校光畑磐師談】 安くなった おみかんが

兒童を指導するさ云ふやうにした

今のうちです

数力偉大な理想的滋養 飲めば直ぐ血となり、 精力 お茶の代り、珈琲の代りに召上り下

へ な理想的滋養料!

界無比の榮養料です。
し、一切胃傷の働きを要
る、葡萄糖、果糖、アミ

るる大松の極上品でも百匁六銭、 三等品になるで二三錢さいふ捨値

朝

せず、飲めば直ちに吸收されて評判の『どりこの』は、大評判の『どりこの』は、 の弱い人▲病後、産前産後の人▲神經衰弱の人工・株に次の様な方に特效子供も、老人も、婦人も、下戸

があります

▲腺病質の人

倒贈答用と 又御見舞品として

絕好です 定價一瓶一 東京木鄕

發賣元

の滋養飲料として大歡迎です。

B PORT は信用 電無は利用

紫檀細互責任販賣 大連伊勢町(吉野町角) 支那各省土産品 並=麻雀其他 回支公司 電話六七四八番

ನಾರನ ನಲವನಾಶ ಆನದಲ್ಲಿ ಅನಿಕಾಶ ಕನ್ನಡು ನಡೆಗಳ d 粧品は 9 電六六〇六 寺 藥局 但馬町西廣場上ル

0

グロリヤラヂオ 五球 八球 超モダンタイプ 変流 ラ ヂオ 近々大量入荷

專賣特許

込殺しなる申込 一日も早い者勝

00 を推薦仕り候

づつうには頭痛薬界の

本家セルンや伊藤長兵衛

●推薦!

恰好の足にする





の舊正越年準備の為めか管輔屯に

如何に然間の関が双城壁に動った。 が更に翻接派戦は同氏の戦略行動。 について長谷部で関が双城壁に動った。 公太堡の我警官

ながら公太堡はまだ一度も周圍の村落まで賊團が迫つ

れさのこさであつたため長春市民 脱て本盤さしたであらうが二十年 と見えたれど 宇命肥城なし安心あ と見えたれど 宇命肥城なし安心あ

がしたい こ願ってるたので戦死をちずれば報國霊忠唯若國のため戦したい こ願のてるたので戦死を

毎日一往復を運轉

のと如く一時電像を聴へられ殊にのと如く一時電像を聴へられ殊に

受けるや後頭部の環像な手で押へけるに至つた、然し同氏が酸薬を 四洮洮島線で の收容に第一線へ 4、一地

日

要皮この間な扱けた質通鉄館で整成に不幸中の幸ひ、後頭帽と毛、一条酸ボルを乗りの幸ひ、後頭帽と毛、

清荫

自分の額を傷け

刺し殺す

奉天での大喧

費組合配給所

東亞の甘栗

天津産地直輸入

强盗襲來の訴へ

金を紛失した支那人

つた處素天派蝦夷

寛革顕き

東東 亞

日

塙團右衛門其儘

村田氏の大奮鬪

三十一日の双城堡の戰で

残されたエビソー

月

同胞の教育機關

大の感動を襲くること、動徐された 校職堂に放て賦催される智で未來 一 校職堂に放て賦催される智で未來

電水さらて撃つて戦争 場の水市等の地さ日支 里の水市等の地さ日支

大石橋朝鮮人會で設立

有力者の寄附に依る一十年代を受ける。一年代の場合は一十年代の場合は不足の場合は不足の場合は不足の場合は

奥地に在る

同胞の惨状

称は続某宅な襲び の環境さらて注意 の環境さらて注意

ラき酸。 一のき酸。 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、

避難者續出

=

七

視察旅行團の

滿洲

2

昨年中止したものも出かけて

四五月頃は

一層賑はん

奉天小國民の軍隊慰安

期待さ

れる當日の盛況

世流域が大きない。 はす微軟を というない 三番 (無魔」三日夜九時十分的海順響 込まれたがこれで最近戦略を一代 (際を養はせたため庭に平を業十字 整) で で は同人は昨年八月女郎町北宮 (安東) 時屋館の大阪で (家庭)の (家

速捕を監然さ認め未前に監察し得ので中であるが法庫市民は王尉長の マッチを公賣

一部の地に徹径しつ、あるが彼等には八百峰の優勢兵師さなり目下 【護舗】金山好及び亞洲の合流部 軍資金を强要

公安局長を監禁

歸順した王景全局長

小穏の計畫途に發覺

▲池田朝鮮縣務局長 四日朝大連より来奉 ▲十河流線理事 三日來率 ▲仕室草雄氏(鞍山製織所長)四 日午前九時十八分餐列車にて揺 本 四日朝來奉ヤ ンパロ西藤



翆

始

月見町見





泉温子崗湯

引割價車汽





みほじ だっこう 入宅性

▲女學校御指定服地

著聞 履症にはドイツミンを

小

校生

でま説六りよ號一

番〇三一

空

專門

春日町五五

洋服附屬品並一釦類一式

各學校師指定

Щ

1 注 1 記

三服九年店

學校創指定 中 山 中 山 中 山



間の静を連れていた。 後軍市会都に出 を連べたと は出 に関なる。 を連べたと は出 に関なる。 に関なる。 に関なる。 に関なる。 に関なる。 に関なる。 に対して、 にが、 にがして、 にがし、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがし、 にがして、 にがし、 にがし、



胃腸病病

养疾精大-3.50 中煙痛 6.00 中煙痛 1.00 -0.35

店理代品洲海

動脈硬化

中年よりお安う御座 昨年よりお安う御座 は年本りお安う御座



来さあらゆる泊害

北官慰の帯飲款

総名に 繁を受けこの年の 書を受けこの年の

喇嘛僧

の感激

質





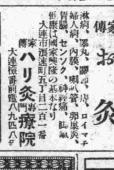




話三三二

に言葉圏院。

大連市岩代町十番地





密輸團を

東寶·治療、綿洲總服廣元 生 橋保建治療院 工橋保建治療院 電話三四四四番 電話三四四番

撫順署の活躍





1

進物用折詰調製

8

木

村

シユークリー

別製ベビー

シユークリー



(四)

さして微軟、緊ឃ場で離既偏寒に へてゐる、同氏は日露戦後に聊兵へてゐる、同氏は日露戦後に聊兵

B

二月七、

八兩日午前十

時

概である れのなりが能が ものない。

林

き面に終さ云ふ荷

時局寫眞展覽會

さなつたがこのさき

真其の他四百餘點 | 「本天漏生小學校講堂 | 、明品寫真 | 滿蒙各地に勇躍の皇軍寫 | 「東京 | 「

電話合併

本溪湖

の日支

伸寫真の豫約に應じます時局記念のため希望者に限り引

滿洲日報奉天支社



旅 アタタカイ

チャワンムシアフセラ四十 鍵

順 コンニチ

(デンワ t さシ

順商店牌

電四六九二番

へ 鎌物網エストーブ

地上産に

果

鑵 詰

名物在每刀本舖

なと

電 6085 曲

六旦芳六四子

悪性感冒流行 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ萬海撃滅、他自察論、 然前に効果偉大 総人病に効果偉大

 α 和關產 印牛 經濟の合理化は整所より マ ガ IJ ン バ タ 黎用纏 **(10)** 10.40 0.40

pompeian 優雅な香り 3 しるいであります

地肌からの美しさに附く ボンヒアン粉むしろいは其の香り床もくツキも良く ノビも好く艶々しくお肌の腫質を増す理想的な粉お 白·浙紅·黃色·肌色· ポンピアン製品 マツサージクリーム デー(畫)クリーム ナイト(夜)クリーム ローズ クリーム ポ む し ろ い 口 紅・タ ル ク 到る所の著名雑貨店・小園物化粧品店・業店及消費組合にあり

各種仔犬、未成犬、 大連市西頭リ六十三 大連市西頭リ六十三 大連市西頭リ六十三 お布團用

西川かとん店イグキ男

よ 常 に 備 ら れ い に の 安 心 缺人, 毛織物、ぬ おる物 必 0 聯 常品なり For All Fine IJ Laundering MANCHURIASOAPMFGC !!!! 店

しんあんま 他腰痛手足の痛む御方窓 的多

利格諾真

電八六七五番

7 ヨ 品書画管盤 イワキ町 新古餐 か 石道具高價質 新古餐 か おでまり載す

不用 品親切本位置

門札 第月物 三河町 油內 三河町 油內

専門の書を持つる三番

强力治淋新 義先生

なりてみ ... 仕奉大 Ħ 頃室 室御二名 割二人 割 る別め の大奉仕 ホ

電部深この融財別な映像にすること 山から冠皇脈を經て太子源を迂回 する遊聴道路▲背後地この交通道 路を設けて農産物の集散を発くし 路を設けて農産物の集散を発くし 兩將軍に謝電 旅

日案内

大甲女

小需1

表山 旅順市長は四日多門第二師園 を 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し 大の迎き窓酬電を打電した 長鵬警第一選外艦隊司令官に黙し な費車将士各位の武運長久を祈る

より十四日まで五日間民會事務所 四日まで五日間民會事務所 四日まで五日間民會事務所 四

財産を の の が は合きなる事に努力すること等が は合きなる事に努力すること等が は合きなる事に努力すること等が は合きなる事に努力すること等が は合きなる事に努力すること等が

醫大氷滑デー

学調を揃って選進せればなるまいさ 市にするには地の理に適せぬさす へ計議は大きからすさも一歩一歩 で計議は大きからすさも一歩一歩

夏の選與有機者名簿は來る十日

有權者名簿

嶺

金三拾銭増

貸衣製日隆町

金面圆五拾钱金金九拾钱

2

一の反抗 (143)

海洲醫大永滑部では七日午後窓時で 中から同大學屋内リンクに放て學 中のスケートデーを確すがそのア 中のスケートデーを確すがそのア ログラム左の妲し モギームのみ入場、國歌二唱(但 モギームのみ入場、阿歌二唱(但 モギームのみ入場、阿歌二唱(但

流感豫防策

随海第一造外艦隊司令閣下 旅順市長 永山 嘉一

賈上金を寄附

女中 郷脇のある者二三名至会 大川瀬り数します 大川瀬り数します 大川瀬り数します

養養 (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一八回之か、常然の (電話呼出二一大回之か) (電話呼出) (電話呼出) (電話呼出) (電話呼出) (電話呼ばれる) (電話呼ばれ

刀劍 改為一切鑑定並質買自家

念に大軈な決心をしてしまつたんいて下さい。それより、ごうして 第一は「可默って、佐夜子の鶴」いつて云つて居た、さそれだけ、 繁一は「可默って、佐夜子の鶴」いつて云つて居た、さそれだけ、 がざんなことがあっても別居した 一関の方の事はそつさしてお その説明なするさ長くなる 「困るなめ――近州は何です」
交際にはつきりお解へして電戦」

マギュアを挿入す)閉會解 は合いにインターバルに検り ・ド、模範フイギュア、長の ・大連繋で職員チーム ・大連繋で職員チーム ・大連繋で職員チーム ・大連繋で職員チーム

「いゝえ、嫁ない前からかもしれ あたしは嫉妬なんて、これつずいの?」 んなことしよつちうなんですものよっている、殊る寒々から前の女に怒鳴り込まの?」 「ボ、、驚かなくてもいゝわ。そ こても紹みをかけてた女があつた「大もた事ぢやないのよ、うちで

者参集協議の上第一二遺外艦隊称版順市役所ではたく谷が配の代表

艦隊將士慰問

客家庭に鎌防管際ビラな配布した

五十圓を寄贈した

し暫く郷単熊本で営業するこの入くの後の經過至極良強で五日婆院院に入院中であつた守田融続氏の

手に入れやうさした女を、様がきれた利用しなけやならないんだわ 度の女はれ、貧金を慰に着せていりも焼きやしないわったけど、 邦文 短期養成

英語 電力場人御用の方は電四四九一番

貸家賃士 | (日本) | (日本)

内電更 電話である 七六九一 る で る 不 一 る 不 求遊資者

(日曜土)

舊年末の市況

に成て良好であつたさ に成て良好であったこ に成て良好であったこ では、 一年性高野政雄氏にて識評し大性。 一年で高野政雄氏にて識評し大性。 一年であり、 一年では、 一年であり、 一年であり、 一年であり、 一年では、 一年であり、 一年であり、 一年では、 一年であり、 一年では、 一年では、 一年では、 一年では、 一年であり、 一年では、 一年では、 一年では、 一年では、 一年では、 一年では、 一年でも、 一年では、 一をは、 一をは

▲哥葉町三六 平野秀彦八九男文雄君二十三日出生

御めてた

冤耳鷲目

三十一日打揃って同地完修院に至三十一日打揃って同地完修院に至明兵士の砂眼飛激及神像のからに

三龍前内称展長を撰じ送別會に脱でなあば八十年後五時略和聞に続でなあば八十年後五時略和聞に続で

「事ごなつたが會對

新 一般の一般の一般では、
一般で、
一般で、
一点を
一定を
一点を
一定を
一点を
一点を

劉時局旅順市民會の名に於て行る。

士に對心性間袋の草集を行ふ環宗

解 検査を行ふ被保護者付派ひ出頭で り小學校講堂に於てトラホームの時よ

支那芝居興行

朝鮮警官來援

沿続警備のため像て関東廳よ

薫は百八十餘名あるが入學申込な 戦山小學校に本年度入學すべき兒

連大

店本

助しちまへばよかつたさ思ひます。 あたし、あの時ごうしても反応を けざ――やつばり駄目だつたのよ

「さ思って、私嫁てしまつたんだ

新加盟兵分隊保科班長は今回四平 一般分隊がら地尾已之吉曹長来任又旅 一般分隊が三並軍曹は緩鞴分隊へ軸 位後任に同分隊から田上軍曹が來 で後任に同分隊から田上軍曹が來 つ

来り 佐村子さんは、そんなここか、い脈 「海んだ事だ。取返せやしない。

今度に、大野な怒りやうなの 其上、その女と今でも対通してる 現たか、すんだつて、うるさく怒 るのよ。ごうでもい、ちゃないの そんなこと。自分のがが、間違つ

送家 龍田町三七木原

クサ 及胎審の特効薬有ます

に譲る詳細春日町二〇紀に譲る詳細春日町二〇紀

西公園町六九 電話八

譲店、飲食店再び得難い所収保

市會議員一同参集昭和七年度襲算 共他二、三重要華項に就き協議會 英他二、三重要華項に就き協議會

修養團講話

「松村の交機の役にも安しは立つ

にいるなんて――」 つかないで、那要立てするつて私

電流型に 3 **岡部紹介所附添婦料金最低臨衛相談**

治

特製 **8月**響祝豆販 空餅入賣

全庫据付 引越荷造 大雄市武蔵町六一音號前 片 運 送 通關代辦 大雄市武蔵町六一音號前 片 運 送 店 電話三二四三〇

馬賊が横行と番犬が川側の御

大 太田家高病院 整生流謡曲 懇切に手にどき 致ます 山葉洋行橋渓遮町清 中三階 電六二一七 五 覧合

電四九一六番

恩給 電話低利無手數料融通

消滅荷物運搬

日野

融

遭派的手即

が大学業職が方は関ル病む方は関ル病む方は関ル病が方は

RYOTO 六四三二 回面六〇 鍵鍵 鍵鍵 -+-2 2 2 2 番

さしてこれに高貴の神佐敷を配合して、酸便で安全に一般に使用しめる注入薬である點は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代にしめる注入薬である點は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代にしめる注入薬である點は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代にしかる注入薬である點は、内服薬の時代をまつて注入薬の時代にしたが安全に些の危險なく、直接局所に作用して収蔵を飛滤せ

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

ケンゴールの姚毓は各維論を方面から総蔵に次ぐに継載を現てもる。 としてこれに高貴の補佐敷を配合して、徹底で安全に一般に使用

ブラオン銀の驚異的發見

(日曜土)

淋病は内服薬で治らぬ

て

浦南

日

前東京吉原 本先生の努力

州 帝 國 醫科大學 旭 憲 吉博士 0) 表

臨床醫家は

に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見さして發表せられ昭和六年て淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』發見さして發表せられ、昭和六年健康の友(翰|四頁)見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年經濟往來(珀|四頁)に亘る記事を以見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年經濟往來(珀|四頁)に亘る記事を以

せられば和宗第通俗醫學(铂比於與四頁)の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發理部推奬として五頁に亘って淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられば和宗婦人公論及び中央公論に代

激賞を重ねられし記事を發表せられ「照飲文藝春秋及オール讀物號 (望三六頭)の記事で淋疾に

^{和宗}舞主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に

療法として發表せら、尚昭和法典現代及び雄群等に代理部推奨として五頁に亘つて發表せら

n

の發見として發表せられ昭和六年講談俱樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンコールの合理本劑一度發見せらるゝや昭和六年婦人俱樂部、到「八五頁四頁」の記事で効刀絶大なる『ブラオン銀』

よ

賞

斯への

證明

響學

遠藤英三郎

振護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、 る内服賣薬に頼り、疼痛 總て淋病に感染して、 今まで淋病薬で、 實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信頼すべき特效薬がなかつた缺陷にもとづくものであります。 疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に再發又再發を繰返して、鐮ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に 發見と稱するものは多數ありますが真に學術的に見て醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どあり 一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數あ 家庭の悲惨事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いの ませんで

九州帝國大學醫學部の地震士が、學界に發表せられた所説中に九州帝國大學醫學部の地震士が、暴家されて居りますが、これ與に學界近來の誠かすべからざる、定説されて居りますが、これ與に學界近來の誠かすべからざる、定説されて居りますが、これ與に學界近來の誠かすべからざる、定説されて居りますが、記載に及れて居りますが、 研究部 部 数点者 電研究所は多 電研究所は多 である。

一大学に患者器域の麻若を促し俗腔な批解を完かものである。 主城で披露し端く裏門臀家の試職を順きたく商同病者に呼びかけ 主城で披露し端く裏門臀家の試職を順きたく商同病者に呼びかけ 一種し、商職米谷國よりは聞台せや注文が殺戮する有様で成喜が山麓し、商職米谷國よりは聞台せや注文が殺戮する有様で成喜

絕對安全な局所療法

また一般では世界能のを製さされてからのに、機能はなる治療法の登場されて居らりて脱れる治療法の登見されて居らりて脱れてもまっては世界能の服装さして最もした。 一般では世界能の服装さして最もした。 一般では世界能の服装さして最もした。 一般では世界能の服装さしてからの服装さして出まる。 他つて基準

館であるかか 究所養體のプラオン銀ケンゴールは、蝦年の間佐藤州生及臨床陰解人にも經難に安心して完全に治療も得るのであります、酸電脈は緩繁になく、促つて志等体養症な薬院も得るのであります、酸電脈ものであるから、洗滌薬等の処く。液を共に、減酸な後部に送入ものであるから、洗滌薬等の処く。液を共に、減酸な後部に送入 殿西 界 0 權

威

驗

豫想以上の成績 田壽

撃にして今日 戦である事が 戦なるプロタ



崻

上御治院あらん事を特に御注意車上る次第であります。低かり、地獄に職職に確保を得て發表したのでありますから、絶戮真に破戮し、絶獄に確保を得て發表したのでありますから、絶戮真家によって、多數の患者に覚慮の上効果、融作用等の監は、充分



哲學 高定

見に日る激词も繋よ山々醴にらな表 ・積机状帯でき後

◆難症が廿日で全治

图學 包

●拭ふ 澤 村 恒 次

元め問へに答 御な家 申込下される に代で 進星し まい

村茂作

が如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にある日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が

する次第です。
する次第です。
対象症は勿論婦人のコシケ消湯等に効目は質に强大ですから是非お契め数症は勿論婦人のコシケ消湯等に効目は質に强大ですから是非お契めた酸先生消費見の「ケンゴール」は男女何れにも使用簡便で急性慢性再 すから 発賣

振替東記 九四三番 所

●薄紙を剝ぐが如く 養帽 信

効

力

0

井

藤氏の登見

の原法も各人各様であって好息的が、一般なものである。然るにこの「ケンゴール」の出現によって少くさい、殊に離人の淑娆に黙しては困い、殊になって少くさい。

其一常に湯望しつとあつたものは銀製では、一前進の如く冰渓に對する治療が一直を表するが哲々臨床家が

(七)

大龍空から最後の宣傳 場別大関では天龍空から大龍は最後の空中宣傳されて越中島の東京航空会社のアアから天龍は最後の空中宣傳されて越中島の東京航空会社のアア大龍空から 最後の空中宣傳されて越中島の東京航空会社のアア

「小藤長聡、郡が行つて來ます。 に長かつたことか、が報いられた が、お手には今にも明きつけよう「小藤長聡、郡が行つて來ます。 に長かったことか、が報いられた が、お手には今にも明きつび起きてある。 一郎 というのこのが からのこのが からのと知った、そして上等兵を である 「小藤長聡、郡が行って來ます。 に長かったことか、が報いられた が、お手には今にも明きつけよう 「小藤長聡、郡が行って來ます。 に長かったことか、が報いられた が、お手には今にも明きつけよう

さの意味を述べ同六時過ぎ酸會し

到底、西洋音樂や西洋舞踊 在祭音頭さなか~、賑かなブロは新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新曲重松中尉、舞踊と満洲小 は新典重松中尉、舞師と満洲小 は新典重松中尉、舞師と満洲小 は一、表頭では元禄

上海へ輸送 トラツク等を

時局後援曾から

も多數に上つてゐる、その中には すぐれた技を持つてゐる者も少く ないので、それ等の生徒のために せめて最美の機會だけは奥へてや せめて最美の機會だけは奥へてや 中にも學課の餘暇かこの日本音樂現在女學校に學えてゐる生徒等の ~舞踊の道に精進してゐるも 女學校に學んでゐる生徒等 治安維持と 經濟生活の安定

野の會を開くここになった 時局柄公開は見合はして職員生 を楽しもうごいふのであるが、 というではなってあるが、 大谷要素のであるが、 たん代表して はこくないよのであるが、 たった はこ父兄だけで静かに一目の関 大谷要素の金質、「一根、日下剛彦長 ないがけなく發表のであるが、 かり、 派山市長敷起人な代表して まひがけなく發表のであるが、 かり、 派山市長敷起人な代表して あり、 派山市長敷起人な代表して あり、 派山市長敷起人な代表して はて午前十時から同校認堂で邦樂舞 旅願官民の山間長官戦運會は四日 はて午前十時から同校認堂で邦樂舞 旅願官民の山間長官戦運會は四日 はて午前十時から同校認堂で邦樂舞 に願言という。

山岡長官招宴で挨拶

恤兵金を以て 遺族を救濟 二百餘萬圓使途決る

「東京四日餐」滿洲事態突發以來 二、傷痍軍人に對しては救濟費を 「村」「一、職死者遺族に扶助料さして恤」 「中主なるものは左の短くである」 「一、職死者遺族に扶助料さして恤」 「一、職死者遺族に持助料さして恤」 「一、職死者遺族に持助者」 「一、職死者遺族に持助料さして恤」 「一、職死者遺族に持助料さして恤」 「一、職死者遺族に持助料さして恤」 「一、職死者遺族に持助者」 「一、職死者遺族に持助者」 「一、職死者遺族に持助者」 「一、職死者遺族に持助者」 「一、職死者遺族、「一、職死者遺族、「一、職死者遺族」 「一、職死者遺族」 「一、職死者」 「一、職死者, 「一、職死者」 「一、職死者」 「

郷立管備製第 機能し吉長網 に 吉林を働か

をつかんだ、そして養から以上 る中尉の音楽かの第二ないとの出動、 大方吉林夏これが訴げに現け 大方吉林夏これが訴げに現け 大方吉林夏これが訴げに現け を選ばした命ずる 大方吉林夏これが訴げに現け を表してを命ずる 大方古林夏これが訴げに現け を表してを命ずる 大方古林夏これが訴げた。 を表してを命ずる

大時である、小陰のがでは上等兵が出た後は依然さして不安さ先等。 が出た後は依然さして不安さ先等。 が出た後は依然さして不安さ先等。 でが繋が北のがに降へそれが はな響が北のがに降へそれが をなったが 遠ば勝に融る を時間の更致に

總會議事講演

(大學)

りが装甲列車の姿

日本戦史を飾る隱れた新立屯の

高木小隊奮鬪物語

すか

見た

が無くなった。 ル、十曜日大連線を設置の件へ大連を本寛古郎)會員死亡者に對する 本寛古郎)會員死亡者に對する 本寛古郎)會員死亡者に對する

の影響をしてあることが関って 日本語の互いものを置いて電話 というして観末多談がこんな歌語

超こは? の馬占山

支那軍の参謀さし

慢性痼疾な

日本灘木原吟酸

能に父兄から非常な期待を以て理

(可認物便郵種三第)

猛運動に委員上京

既成同盟會にて協議

製鋼所州內設置

八方美人だつた彼 双城堡にて森特派員發

二十八、九山ごろ本市會へ振察さ

市豫算ご市會

下越さはざんな男か?吉林長官 「越さはざんな男外で職り我が関東軍司」 からな成熟に出てた丁超軍は、東部旅順を選襲し、支那軍さしては 春迄の銀道守備部隊だつた文護路軍さして、ハルビン 和有な攻勢に出てた丁超軍は、 ハルピン以南長 原莞爾中佐こも確か同期の筈だた丁越軍は、東 今かごさめく関東軍の作戦多談石、支那軍こしては に否誠を打つた東北軍の機英だ、 日本土電學校の第二十一期生だされが、土電學校の第二十一期生だされば小本の 光年報學良に 暗彩され

丁越は今年さつて四十七、八歳 一位に駆げられ越吉軍の豪歌に駆げ この駄たもからの観道守備削除たった 日本から離朝するさ直に彼は中 この駄たもか

大いで小澤風長は上京中の田遊 にさる叛態にありき猛運動を力武 にさる叛態にありき猛運動を力武 を換した戦林を報告も樂戦を誇さ

の不足を感じてゐるためこれ等野の不足を感じてゐるためこれ等野

婦女子の引揚で

混雑を極む

上海郵船埠頭の騒ぎ

經過 報告あり、村田區長

新 本部展標師のみた學校において要 会議室に放て小學校費、な學堂長の要集 だそんな例を見ない位で、辦生高 に關し機談會を贈き観々会は 表するさいふのは日本内地にも志 に關し機談會を贈き観々会は 大きに乗びました。 こうした純日 水學校長、公學堂長の要集 かの熱心さである、こうした純日 水學校長、公學堂長の要集

に關し黙談會を開き個々意見交換 のに際も五日午前十時より市内各 が學校長、公學堂長の豪鬼が救め 小學校長、公學堂長の豪鬼が救め が學校長、公學堂長の豪鬼が救め

京した際松岡元滿頭副總

は四日午後三時四十分より市役所の意味を求め大連時置運動に関する認識會な際に、小川會長の疾病。
ない、思田副會長より整調が設めて周子の意味を求め大連時置運動に関する。
ない、思田副會長より整調が設めて周子

トも無信中であるからこれを持髪の上上京され度して希望、頭に難する 動に難する 郷田に耽き一般に離

助蔵する客であると、監察を院長

教育費懇談會

和製鋼所州内設置既成同盟會で

こさいなつた

能な一日千秋の思ひをして待ち機。 「上海五日安」

「は、東北海に日本への整確をで満 婦が子はおど残留してぬるがが残略は谷脱毎に日本への整確をで満 婦が子はおど残留してぬるがが残しない。 乗職場たる整織食庫を近は之間を収録してぬるがが残るとい。 乗職場たる整織食庫を近は之間を収録してぬるがが残るという。 (日上海近日安)

「大海五日安」

「大海五日」

「大海五日安」

「大海五日安」

彌生女學校で

邦樂舞踊の會

上海の我軍に

感謝狀贈呈

居留民には慰問狀

時局後援會で決定

興味ある新しい試み

で記載、目下選集中であり運転と構織理事から同問題に就ての車

満銀人事縣底都保地低級氏が持 かと、職職高、將兵等多數な購ひ で、職職高、將兵等多數な購び

建築材料や紙 齊に騰貴

滿洲號献金者

學校四年一組自治會

即で養金泉集に着手もたり建造につき大連市役所

男殿▲金百圓也字の通り

ガソリンは二割三分方

リン二割三分、洋紙及び挽角(白)からなほ上向の氣配を示してゐるが多くは一割前後の騰貴を爲し平、 減額の騰貴によるものであるが多くは一割前後の騰貴を爲し平、 減額の騰貴は原料マニラ顧及が多くは一割前後の騰貴を爲し平、 減額の騰貴は原料マニラ顧及が多くは一割前後の騰貴を爲し平、 減額の騰貴は原料マニラ顧及 大連における趣繁桃料、織、ガツ 格) 個れも一朝三分の殿野である 大連における趣繁桃料、織、ガツ 格) 個れも一朝三分の殿野である



第三回目の際はウイスキー

に持ち去つたし、去る三日

代表出發問

の代表さらて関東軍、滿銀等を魅った「東京特護五日盤」「駐野中晋氏は」て

を響の看に飛ら飲み空けざう間違いな持ち出し墨所にあつた所砂糖

目なして遊人に入り酒に酔ひしれ らうがこの不慰氣な世の中に危い とうがこの不慰氣な世の中に危い でも有り相な頭かな泥棒ではない

今日の満日講堂

九臺附近の

大下好討伐

満洲日報社 、小人五銭ないたどきます、主 るが、場内整理料さして大人十 に登話の夕を午後六時半より開催 南

は昨年十二月五に接金と合ひ十二大連撃衛小學校四年一組自治會で

あつた。 前目天下好 人上とたり上作 一会をで で のため下九鉱に向った。 長春電話

フ大統領語る 企業促進策で 吉林を衝かんご計畫

にお客を探答する、客は五、六百 銀道際が終梁満、覧兵五、六百 銀道際が終梁満、覧兵五、六百 たして土魚な野郷してゐる。 かして土魚な野郷で、一般では一点のだから、現所部下に戦が無くのだから、元が一般がしたから、「多門は観光で戦がしたから、で、で、「超や選」に際は

窓を擦茶して下さい、間違いなどれ穏あるか、あんたのがもおと歌(機関鉄)を引(水鉄)が 程のだからはポンプ さ大八車(タンク)

なった、震いなった、震い 敷門を有つて に臨心し 地位があぶない支那軍 とての彼は、熊武社交彩 といれが美人だった はないれば、熊武社交彩 学備な整へるこさに努 いてしても如何に彼が 能下の旅長中優秀な砲の飲味表を行けなかつ 氣な整へ軍規を殴に 後、信職に得てぬたが、脱を繋いての 信職に得てぬたが、脱を繋いての 生に彼の悪こさが知る、だから吉 撃にある。 下を釈止して繁骨な排山騒ぎにより懸な吉林都宮にあつて、彼は部で持つてるた、排目 を外できてはなれず、 動力ながらも 電子のであったものにして でいるがい、のをめつけものにして でいるがい、のをめつけるのにして

は、恐らくは名称軍の総に ・ は、恐らくは名称軍の部とを能して は、恐らくは名称軍の部とを は、恐らくは名称軍の総に が、その総として があると を中、六六二は長谷部総郎の総に では、恐らくは名称軍の部とを が、その総として が、その総のを が、その総のを が、その総のを を中、六六二は長谷部総郎の総に では、恐らくは名称軍の部とを では、恐らくは名称軍のがに では、 ではる。 でし。 ではる。 ではる。 ではる。 ではる。 ではる。 ではる。 ではな。 ではな。 ではる。 ではな。 で

倉書

上白倉秀三郎院療院

したいさいふ通り一遍の武隊

を 揚天 ぷ ら と ゆ手 発 一 品 料理

O

咪麼

門のため五日午後一時東京出發波一端の途に就いた 朗 力 同一の家へ三回も忍び込み 打 醉しれてはフラー

大連味界の明星

澤酒渍

京の暦品
京の暦品
(日並、遊小型人外)
(八ピン特製
(八ピン特製
(八ピン特製
(八ピン・特製
(八ピン・特別
(八ピン・大)
(八世・大)
(八世・大)
(八世・大)

連貫街の

新

で旅送までに賦に三凾、傾者かに なお潛泥をが現けれた、 被宗者は かまない 大番地の中本武太郎氏 で旅送までに既に三凾、傾者かに 気つて盗難は無く、唯入られる度 本で、美国本の報報、「水原常性」 ・ 本度道等生半。组の皮下移動 ・ に関うての異同に就て(奉天作」と ・ に関うての異同に就て(奉天作」と ・ に関うての異同に就て(奉天作」と ・ に関うての異同に就て(奉天作」と ・ に関うての異同に就て(奉天作」と ・ に関うての異同に就て(「本天作」と ・ に関うての異同に就て(「本天作」と ・ に関うての異同に就て(「一本、 ・ に関うでの表表。 ・ に関うで、 ・ に対す、 ・ に対する ・ に対する。 ・ に対し、 ・ に対し |と退散 大連市三河町二番地 早極科醫院

界各國酒類

食料品

東京風菓子謹製

り三日間 試験科目 國語、數學之第衡、幾何/英語、赞林檢查、試世出顧期 三月廿三日迄 募集人員職科百五十名 試験!三月廿五:よ 心學

ででである。 ではなるの場で飲み空け燃々を仮な はなるの場で飲み空け燃々を仮な ではなるではない。 ではなるではない。 ではない。 ではな、 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなな。 ではな。

一葉所のお酒が無くなって行

大連節浦同見晴臺同初音町其他

大連郊外土地會社屬語〈三喬

梶

高 號 變 更 廣 告 衛 號 變 更 廣 告

トリーズ・(チャイインベリアル・ケース・リアル・ケース・リアル・ケース・ ・ケミカル・イン

荷着りよ敦倫 地服新

既製品間 一個を蒙り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に舊冬は思切って準備いた。 を歌り殊に音を利用して調製の品が ましたが

殊にお急ぎの節は是非御気下さい。選擇自出と云ふ點で御好評を頂い選擇自出と云ふ點で御好評を頂い 4. 1. またて、世勝る、又美品 O) ps 既響。

通盤常街鎖連

H 小兒科醫院 越後町岩狭町角電六七五〇

8 本各 備洲總務賣元設置記念のため 價發賣 沙河口元 樂 大連市常盤樹 芳醇佳味、如遊仙境 **盤大徳洋行** 御電話次第早速配達致します 地名 榮 電話九四六〇番 産 珍 O .. 物

日本正 崇

とでにはこうべいとれていることには

火の用

心

マツタ"ランプ製造元 東京電氣株式會社

特領連行洋氣元

ま赤玉特質中!

買へば必ず齒磨

支店·分工場奉天西塔

酸量、斯斯

方法簡單

奮て御應募を!

WIOBUKIYA COMPANY, LW

ARADAMA

ケ師約十八巻で見らるでいる。横々上海に輸送されつくあり、様の総果上海を中心として集結せる敵軍は計七京以東杭州方面から横々上海に輸送されつくあり、様の総果上海を中心として集結せる敵軍は計七京以東杭州方面が陸戦隊を都に避せる懐難によると離職員の磐京第三師、常総平の第十八師は総形構の應接要請により昨夜來南、上海五日登』わが陸戦隊を都に避せる懐難によると離職員の磐京第三師、常総平の第十八師は終形構の應接要請により昨夜來南

蔣介石が

は、 で全然相否とた態に としては右回答に於て できのみこしてある。一部ではこめ別種なる事を主張し わが最後的態度を表明 の隠答に接し三國政府の態度が特別を与ってなされたに る法目されてゐるが帝國政府 飽くまで其貫徹を期する。本語の解決にも参加せ なき目されてゐるが帝國政府 飽くまで其貫徹を期す利用して第三國介入の なる態度をもつて臨み残るかは態 張は斷乎として汪げず利用して第三國介入の

と三國政府が更に如何 如何なる捻続かなすさも、松 土 れてゐる

旧答に對し

史に新提議

米當局調停可能豫期

無能さ見ての仕げ、理論の仕げ、理論の

一國政府の公正な態度

の貫徹を期す

援兵拒絕

萬續々集結中

海特體五日蘇】軍艦問宮から一今經歷殿隊〇個大隊上陸と野袖〇一〇門た揚げたが本日午後には射能一場附近に〇〇門の南端を心き一際一颗親その他上海組中央執行委員られ、陳元代、第十九将軍祭正院、第十九将軍祭正院、

科、陳左は、第十九路軍祭廷標・て上海事性の動機を作った元申孫

山路角の敵運質強で鈴木第〇大隊の前線部隊は苦戦中

聴ひは今や離ばさなった(午前十一時廿五分)

能量品の無符機の低終によつて間北の欺倫軍地に在つた離兵は租界の西部外側を迂廻し龍華方面に退

残すのみさなり支那戦総部は 今や僅かに二週間分を に上海四日登)敵の彈薬は

く動揺を楽してるる、ここれり支那軍総部は

像院被なる考慮を要す「軍は極空無線に増兵して事態擴大さ」るがれる内論れるに難ら軍攻部長仰」 存は環刈一

花

兩軍の水銃機關銃、大砲の砲撃に混じり空中飛行機の墜のアロベラの爆音でごんよりて曇つた市内外の空氣は滲縄味器と

長に對しては加賀の爆撃機が更に参加して之を殲滅する部で、中央及び左震部隊は空中爆撃を敬行し突撃に移る管であるが暫懸路、上軍リ敵陣を攻撃中で右翼の敵主力は西部ホンヂヤオゴルフリンク方面へ潰走中である、抵撃上撃が、天通兼路、管山路館の職運験く目下野砲の一驚射撃を加へると同時に水上爆撃機○機及が加賀の醍醐機○機を以て全会上海五日衰』太田天際突撃部隊は全轄七時栄暖から虹口営力區に沿ふ廠廠の爆撃が終るや野砲援護射戦の下に前逃し虹口営力區内の上海五日衰』太田天際突撃部隊は全轄七時栄暖から虹口営力區に沿ふ廠廠の爆撃が終るや野砲援護射戦の下に前逃し虹口営力區内の

《上海五日發】我軍右翼前國の敵は今朝來の我軍の孫塾に堪へ飛れて西部方蔵に向け一部選舉を際始した、わが野砲は之な追撃中である《上海五日發】我軍右翼前國の敵は今朝來の我軍の孫塾に堪へ飛れて西部方蔵に向け一部選舉を際始した、わが野砲は之な追撃中である『上海五日發』我戦闘機○歴は實験絡以北の日本人墓地に至る間の我有累前が敵陣の上を民家の屋根とすれく~に低空飛』上海五日發』我戦闘機○歴は實験絡以北の日本人墓地に至る間の我有累前が敵陣の上を民家の屋根とすれく~に低空飛

明し上級幹部中には既た、めで更に我軍の攻撃急なるたた、めで更に我軍の攻撃急なるたち、対し、大きの軍の攻撃急なるため、対し、大きの軍を対し、大きの軍を対し、大きの軍を対し、大きの軍を対し、大きの軍を対し、

或

表明せる主張

神霊飛び交び、第一線亦激烈な陣地戦が開

一門の野砲で熾んにわが右翼陣地の攻撃を開始した、よつてわが軍もこれに懸じて砲門を開き値かに自む空を絶上海五日登』五日午前零時半夜襲も來つた敵は我軍の猛撃により二時過ぎ後退したが、六時十五分限に飛じて前線近く排出したらしい底の新砲兵陣地の爆撃を開始し腕で第三次線攻撃は底々開始された底の新砲兵陣地の爆撃を開始し腕で第三次線攻撃は底々開始された上海五日登』午前二時半城爆撃機の機出航さ共に六三國と射が場の向兵陣地から蔵陣に猛撃を開始した、飛行機は天道布路に設けられ上海特電五日登』午道半撃両方一千米の地監に陣地な橋築中の蔵車に對し我野破陣地に野破〇門を以て破撃を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始した、飛行機は天道布路に設けられた場合の野地の爆撃を開始した、飛行機は天道布路に設けられた場合の野地の爆撃を開始した。飛行機は天道布路に設けられた場合の大陸地の大陸地の門を以て破撃を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始した。

時半敵は突如砲撃を開始したので我野砲隊も猛然攻撃を開始した、なほ離は我有象を野四日午後六時電山路剛派で後我蘇呼の脈脈なるため我軍は離の夜襲に儲へるため襲所々々に緩條網を張り懸らしたこころ

一帶に加へ 又奥淞において 一帶に加へ 又奥淞において 一 製 以来 に耐火を贈さ、 とて共に谷艦の飛

第一戰で激烈な陣

が軍第二次總攻撃

英東洋艦隊の 旗艦入港

【上海五日發】イギリス東洋艦隊

大角海相昨夜聲明を發す

原東五日登』日本政府の回答さ 原に襲せられた英米映画の飛流 一次の監督に関しては未だ 東米時画の抗議に関しては未だ 一次の監督と 一次の回答さ

聯盟臨時總會の

召集提議か

(那側の奇襲的挑戦

衝突

かの新塩素がなされるから知れないギリス部の各國之交後の上何等

根本的に

英米誤解

我外務當局意見

物は賞賞

服葬問屋 大谷

根據地たる間北一帯は人心動搖、治安維持の任にある公安隊自ら何れへか遁走する有ら市政府前には多数不遑分子押も寄せて不穩の形勢あり、又正規軍隊は示威的集合をなし便衣隊その他の日軍隊等の輕侮の念は頃日頃に増長して居つたので偶々市長が日本の要求な受け客れたさ聞いて彼らは大いに悲賞像はした、即

撃を開始した。陸戦隊の上陸は午 むるに決し 撃滅後大部隊の陸戦隊を上陸せら 支那飛行機

吳淞砲臺敵影

我軍敷機で警戒

を掠奪

便衣除各銀行

對支調查

委員會

全や起が風生の機會に遭遇した今 こそ日本を討つ時だなご、認識で こそ日本を討つ時だなご、認識で

注意の要があるこ見られてゐる 要求排職の最終日たる十二日経ば 要求排職の最終日たる十二日経ば

吳淞 旭臺を

無し

町には野礁か特でる蘇車集網も居り、上海五日餐」能登品の艦駅飛には今機の何家によるさ果淤砲艦には今機の何家によるさ果淤砲艦には今 我軍占據

及び南蛮附近にある酸軍に獣と爆
前十時場から三度吳淞南蛮の一部
前十時場から三度吳淞南蛮の一部

支那軍幹部

弾薬二週間分残る

が寒寒すれば肚綿な空中戦が得より歌響するに決した、女那飛行機を繋げせて窓から防斃するに決した、女那飛行機 撃すべしさの報あり我軍は本日ま から飛行機を飛ばし我軍を空中襲 である。

主戦派また

煽動通電

「機になるものと観らる」で日本軍の劉滅を期せよこの爆動。 を表した模様で上海の敵。軍人と國民は一致協力して絶くまで、 ないへども送。海の一戦は支那の安危にかゝる、 ではかゝる事になつたこ常局より では、一次は、大阪か、る事になつたこ常局より でした。 (でしま) 海の一戦は支那の安危にかゝる、 で、で、で、しま) 海の一戦は支那の安危にかゝる、 で、近かゝる事になつたこ常局より で、下、大阪が、る事になったこ常局より 復興工事は吳淞の戦闘終了をまつ 環境に 乱 日 大田 本電信局の海底線の 『上海五日 黄』昨日支那軍のため 海底線修理

【東京五日餐】五日の閣議で左の 郷く決定した。

大連民政署長に

マス(イギリス)四日發】

第一回は東京で

依願免本官 任大連民政署長 辛島 知已 ばいかる丸船客

秋山高(辯護士)大松義男(山 小畑高(精護士)大松義男(山 大衛事重役)荒木宏三郎(上) 大衛事重役)荒木宏三郎(上) 八四高級總裁夫妻、杉本秘書祀 八四高級總裁夫妻、杉本秘書祀 豫定のばいかる丸の主なる監察誘く門司特電五日發』七日大連入港

列國はなほ

認識不足

內田滿鐵總裁談

義を捨て、保護主義になる、時英國關稅政策軽換、多年の自由

記し來たアメリカ ス大使に手交するに驚り日本の弦 の日本政府の順答は本 を残すものと看做し、 ると意明したる事実が特に関称者 を残すものと看做し、 ると意明したる事実が特に関称者 のは意を表してゐる、低し関 のは一次に大事実が特に関称者 のは、 のは意を表してゐる、低し関 のは、 のは意を表してゐる。他の のは、 のは意を表してゐる。他の のであ には、大人ならびに移木砂書へ表面では、大人ならびに移木砂書へ表面で全部では、大人ならびに移木砂書へ表面で全部できば、からす真相であらう、清潔新強立國、は日本が勝手にゆってならりだ、北流が又優を手にいてなるが、これは上海方面では日本が勝手にやってなるがの。これは上海方面は日本が勝手にやってならりだ。北流が又優なる行動を支援しまっては多いでは、海ので変したものであらう、清潔新強立國は日本が勝手にやってなるがのは日本が勝手にやってなるが如け、いては列國というである。

振気に對す

四二發」英、米、佛 事縁を書画和 は日本政府に難し新なる抗議な提 時か同じうして、英、米剛國政府 一種造りへ」様は の回答が東京で公表さ

でて養命すべか。

を誘致せん事を憂慮を誘致せん事を憂慮

城嵜温泉 原入科浴 源の花

を表し、個人ありて國家無き故なりなし、個人ありて國家無き故なり 変那には個人軍ありて、國家軍

竹內德亥氏任命決定 支那代表部の新作戦 本土屋信民氏(高等法院長) 五日 朝來速民政署登記事務九親祭し 五日 燃 其他を説明するため五日午後赴 首藤滿鐵理事は山岡闕東長官に辦 食館オブザーバーにも事件 た出数するに驚り左の姫く証明し わけではない。 郷は四日アメリカに向けブリマスイギリス側對支調査委員リットン 用位なものださ思ふ 開く、その後各中心地を訪れる 開く、その後各中心地を訪れる 首藤滿鐵理事 英公使南京へ **汽船社員)荒木東一郎、鈴木山高(絹護土)大松義男(山** 大安全の標準無効返金薬(定部・棚袋が取締せ 事件調査委 巡5女 迎 等門學校御用 木林本養 気を見ていません 内職にもよい 目最下 登明ナメ茸、ナ 個める多くの御精人方御安心もれた の色々な月かく 築の廣告に約ら の色々な月かく 築の廣告に約ら か可含すぐ雷院へ手紙でお尋ねられ か可念の方安全流下人助の為親切の か可念の方安全流下人助の為親切の が同とたるに今間効果。 儲る副業 最も實用化せるナショナルの ・手提用には 模造品に御注意を乞と 松下電器製作所 食用茸の禁選呈 大阪淡路町-回公開す

哈市進擊

皇軍

九技術三〇名)であった技術三〇名)であったり六年

事務三〇名按照七三名)さなつて たのが七年度線定人員し

山口本社特派員撮影

市へ進撃する公田〇隊の自動車隊して双級堡を出発し雪の曠野を哈して双級堡を出発し雪の曠野を哈西屯附近で敵と激戦進撃するわが

日

浦

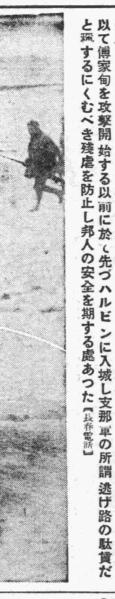
敵口東北方 9 算を創

の生命は全部安全で我前方部隊は續々とハルビンに入城中であるが、尚在哈邦人た、敵は漸次退却し遂に東北方に算を亂して潰走し 横家甸を掠奪中であるが、尚在哈邦人したのでわが多門〇 風の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 埋地の右翼鷹 ハルビン 方面を占據し高ハルビン方面に前線をしき、地形を利用し塹壕を 築いて『強に抵抗し傅家甸を死守せんと五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方傅家甸寨地、五日 午前中に埠頭區及び 類市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方傅家甸寨地、八ルビン特電五日發』五日拂曉からわが多門〇團はハルビンに向けて總攻撃を開始したが

留邦

魔毛 丁を防

と織するにくむべき残虐を防止し邦人の安全を期する處あつた『長春電馬』以て傅家甸を攻撃開始する以前に於て先づハルビンに入城し支那軍の所謂 逃げ路の駄賃だ及慮されたハルビン 三千の在留邦人保護を完全に 果たす目的の下に多門〇 團はその主力を



がは全部無事 傳染病調査

世界 (大学) は (大学)

傅家句で

大掠奪 反吉林軍

五日正午軍部に達した無電によれて大海等中である、ハルビン特別區等とは日本軍に野し郷野般後を警ひける事が掛け「特區」の腕章をつける事が掛け「特區」の腕章をつける事がある。

我軍哈市南郊

迫り

今曉空陸から

6

総攻撃

」軍頑强

丛抵抗激戰

あらず起、野社常等の配販化もた能 のもず軽、野社常等の配販化もた能 本月初め來東支鐵道南部線や通こ なったため奉天、龍江間二七、二 八列車の藥客は腹線酸増か來した ため三日奉天教の二七列車から當 ※ 昻乘客激増 なった

日本選手全敗 ケーテング像選成績 季國際競技

ングルード(諸威)九分

ーガン (カナダ) 四 二、ティラー (米

にも振はする組で「軽食な躍した」

在旅部局長招待

山岡關東長官

天氣豫報

兒

醫學博士

と東支南部線は全く松純するに至います。 と東東東南部線は全く松純するに至います。

直際な組織して强行輸送をすることのでは、 を部の際を輸送した空車さへも が出来ないさ云ふ始起に業を新や したの歌記念部は百般十歳の自動。

髪験除さして岩橋際長の指揮するさいなり二月一日午前七時五十分

御會葬御禮

小森久子

小見のせきに 曹通の咳嗽は勿論のこと、あの頑 き込むことなく良く安眠を得せしめる。軽る前に一匙を服ませて置いる夜中に咳 **會計田邊元三郎商店** 客にならない。 無用小類もあり は用小類もあり



入院室閑靜 TY 96 會

席御料理

電話三八五六番

大連市伊勢町四日

反吉林 追ひ出し 飛行隊進出 て戦 し活躍 滅

河村七位、木谷八位の成績で敗石原八位、潤間九位、乃組では

感激!

淚!

待望久しい問題篇

大河合春の大作・吉村操監督作品

開公々堂リよ日六 放開錢十二·・下階

▲五千米スピードスケーテング決勝 一、ジヤフイ(米國)九分門十秒八、二、マアフィ(米國) 一、ジヤフイ(米國)九分別、ティラー(米國) 治療

た、東京大山道二ノ四二 特徴 透過光線療法は従来有りふ 直持疾軽小便等の離局でも治ら以て 真否實験の為め初目に限り無料治 原す向引鞭き治療し効なきさきは 解する可能の人に疑す来職下さい 最適で関係の場合の一作用を起こ慢性 解する可能の一作用を起こ慢性 解する可能の一作用を起こし場性 解する可能の一作用を起こし場性 解する可能の一作用を起こし場性 解するの形質する がなきれば疑す来職下さい に取り無料治 解を記述で、 を変し、 を 大学 (大学) で (

ング講習會を開催 ガースケー

チングクラブ

名花琴

糸路·天然松尾文-

・主演

●千代田綾子・橘喜久子・五味 國男・助演

ジ、ヒ、エ、ル 芒川 赤、林洋行横入丸越染金隣 経過光線科本院主 党已國氏及び遞信局打越真夫氏を イガーたる流鏡山田隆一郎、標底 の同會リンクに於て滿洲一流のフ の同會リンクに於て滿洲一流のフ 大連フイガースケーチングクラブ 大連フイガースケーチングの一般並及さ豪達をスケーチングの一般並及さ豪達を

ルフイガーの脚盤表が形がすること、なつたが上では特に初か者のためにスクー 今回は特に初か者のためにスクー さいなつた、なに會議は無料であるが會議外は臨時一般會議として一日三十級の會議を配集するは、他會議院の職職及び申込場所左の地で

監督・木村惠吉・撮影・中山夏夫・・・・・雑志キング好評連載小説・原作佐々木邦

描き出す佐々木邦十八番のユーモア物質社の名物社長と珍妙極まる宣傳部長の領兩人が「ガラマサごん」とニックネームを頂戴したピール

三十九貫の肥大漢

國木大輔·杉狂兒·水原玲子主演····

新興キネマ提供・原作內田菊子・監督鹽田一・撮影吉田清太郎・時代特作

記は悉く同家庭内土中に埋めてた 販調べた結果をく同人の化業で 概念でもの撃動が不審なので引致 でので引致 ので職出により沙河口署ではかれて馬出により沙河口署ではかれて三国餘の盗艦事性が類々さある十三国餘の盗艦事性が類々さある イが盗む

を進命と対ないか

機は四二出鍼倫脈を立てたが、五日も午前六時に出致、ハルビン芳酸に出鍼、酸に朦朧を接下も多大の撮響を興へ全國民から興へられたで、丁越軍の一部は東支東部線方酸に逃亡もつゝあるがわが飛行隊は之に跡して朦朧を加へ参大の撮響を加へたが愛國第一號醍醐のである、丁越軍は市外答所に土産を作り猛烈にわが軍に跡し朦朧中である、わが多門〇熈鴻力は昨夜來前逃し五日勝唿から攻撃を膝砕したもだり下越軍に赤人を防止土産を作り猛烈にわか軍に跡し腿戦中である、わが多門〇熈鴻力は昨夜來前逃し五日勝唿から攻撃を膝砕したもばわが多門〇熈の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の辿力は舊ハルビンより四五百米の総で丁越軍に跡し縁攻撃を膝砕しばわが多門〇熈の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の辿力は舊ハルビンより四五百米の総で丁越軍に跡し縁攻撃を膝始したが多門〇熈の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の辿力は舊ハルビンより四五百米の総で丁越軍に跡し縁攻撃を膝始したが多門〇熈の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の辿力は舊八次により四五百米の総で丁越軍に跡し縁攻撃を膝がした。

エコ 令部 發表 □ わがハルビン派激部隊の勇敢なる攻撃により離はハルビン病院能附近の奴をは午後五時傾れも北方に返域を除かした、午後六時な日第一線附近に就て彼我の総種壁を降く、五日中にわが軍威威堂 ■ 目 令部 發表 □ わがハルビン派激部隊の勇敢なる攻撃により離はハルビン病院能附近の奴をは四日午後三時に又インテンダン

愈庫に據つてなほ盛んに突続中である、一方鶴ハルビンに在つた反吉林軍破兵は四日夜八時東支鐵道管理局前に砲二門を拵ゑ日本軍とのルビン特億四日襲』我軍がインテンダンスキーを占領するや反吉林軍は松花江方館に逃走し一部約二百名は日本人街と距る籔町の沿

繋は最も然で一般に敵を敷滅せんとするものとひ今やハルピンは「敵の戦力と化してゐる

g島軍の爆弾技下は清水大尉の形ひ合戦ださその勢び殊に猛然なので酸の撮像英大の模様である『長

妮と膨然を張つてるた流行の反吉軍

から飛び降りて

の敵を撃退

野中尉ご様軍曹ごが酸雅を受けて、一大分体態の後西屯から統二里のであることな後になって助いた、機能は酸か暴民か可なりのごく壊してゐる、蔡宗溝で統領である。

To a た。 で容成る 年 秋の 花 塚 の前 で容成る 年 秋の 花 塚 の前 とうたい。破天荒の最低料金! 嵐寛壽郎決死の 我治與泉 清子共演为於 産業階六日より ・十二時半銭り

丰種各 新伊勢屋

一行の巡査を成議義録にて合格必勝せられよが非常表現代進星で 東京果鴨両ニノ三五 日本 整 移 里 個

白病の弟殺し 河合の弗箱映画で和近年の があげ途に評算な製作せらめたお源頂威映画で和異は琴系路の 観なあげ途に評算な製作せらめたお源頂威映画で和異は琴系路の

りが非常に大衆能であるさ云ふ監

演ナン-

充分なスタツフである、然しこのる、我々がその後精れ待望するに

全發聲版

純天然色

パ社特作

「市街」を上映

職馬さ、お梨花

お製花の二人が、

能つた。

日

ではなく、職馬には無別に置る二ではなく、職野家の揺滅人になつた職で、魔野家の揺滅人になつた職がの形、慶馬であつた。

の結果、お梨花さ蔵の影のに、お梨花の窓の歌の歌い をながら、何さなく口の中が乾い 一型花の美しい顔を、凝然つき見下 一種思は湯上りの選や概をしたお さうに確を上げて、につこり笑ひた後れ毛を氣にしながら、面はゆれななに、慣れの旅路に、離れ

くる階段を

この名を明め

NO. 33

は、一谷義三郎描く所の心理能な お吉」さ村松春水がものした郷野 お吉」さ村松春水がものした郷野 性をこの機能の何處にも愛見する土、編職等に於ける蛇ましい特異 キャメラボジション、モンターラ我々が知つてゐる太空監督が特の

特徵

舊型及他の

會社製品は調節機が三個

·大重局時

所及四五個所も有つて素人が

調節する

0

に甚だ困難であ

9

ますが本機は只一

調節が樂に出來ます

所の調節機にて至極簡單に誰方にで

スリ暗黒領峡器であるがこの「市街」 は従来のものと些がおもむきを變 は従来のものと些がおもむきを變

れにこのスタッフは質に表暗らし、 これにこのスタッフは質に表明なるし、 語を表質見之助であるし、 語解古は下加茂のスター高田浩吉、 電子人だ、 更に昭非哲、 開戦、中村 古楼、 殿間章六等下加炭が有する でもあるしてるのであるから、そでもあるしてるのであると、又その機の心燈地でするのであるから、本 唐人お吉の

一番ロイド・コリガ 願ひいたします、以前に倍懐かしい皆様にお逢ひ仕

蓄音器界の王者

ブランスウキック

最

高

級

型

ンマ.アハ

は、彼が眼差とた常の戀酸の顧馬の屋敷へ恐び入つて、拧栗したのの屋敷へ恐び入つて、拧栗したの

(可製物便拿裡三萬)

二人は慎ましやかにを飾っ食を み整である。 これくぎごちない様子で、行絵の うな酸なしい口調 になくぎごちない様子で、行絵の うな酸なしい口調 なったくぎごちない様子で、行絵の うな酸なしい口調 なったくぎごちない様子で、行絵の うな酸である。 てお梨花さの、さそ勢れなすつたのにはなくぎごちない様子で、行燈の 「版も、つらいさは」 「思はぬさ云はるゝか」 つさお梨花を見下して、一口にか う云ふさ、

一口にか はないが、ここに後半が良い 「バリーの屋根の下」と共に能価 「バリーの屋根の下」と共に能価

ラデオ無用蓄音器

九三二

年

COOPER SYLVIA SIDNEY

ブランスウヰック

荷

御案

內

封堂 切々

うな自由に 編組せんごする苦心の大きさが質賞される

ンカクライエはンタスエウ

七八四二番

來從は中間期行與本付に書映付損特 断御ら乍手勝。券場入券待招の行發

援後ドイガイレプ連大 いさ下用利御を券待優引割

・・・・・・・すまし申り

直輸入商

尙 さる 願申上ます 収替も致します 舊型 連 市 御 を 御所持 伊 方に 勢 は 0 御 蕃 爲新型を御求めに悩ま から何率御下命の程御 便利 音 を計 器 る為新舊

拿

地借二一野狭若市連大 (前院医男岩) **院醫科密森藤**

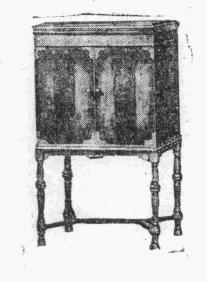
借八〇五三話電

D

活

8

療



杰

宮地莊吉

京極通 商井藤 鎖 掛 九四六五重

台龍一本二十號白鹿一本二十號 安度は引きを蒙す **产野町帝國報前** 清月

イコンタ

先づ

カメラ 特约店·大連· 標語洋行

◇ ◇ ◇ ◇ 團 日歸出 費 數着發

御毓 三第 すの

見よ この美しさ 中乳石鹼の愛川者なり 色の白さを サン入

F

常話六五四四番

鑛

業

所

拜

專

集

主催

々六日 人 人 大尉中上井噫 •••••の 評 好 大••••• 子格吉郎次誂御 の解 大 限

は美

霊映入挿ルトイタ本目のき向人萬一

胎四 腔 下加茂の名監督 大塚松原作監督 主演・草間 主演・草間 主演・草間 ▲資次

錢 世 下階 大きのでは、 一点では、 でいるためでは、 でいるためでは、 でいるでは、 で を受けた。 を受けた。 を関する。 を対する。 をがある。 をがまる。 をがある。 をがる。 をがある。 をがる。 をがある。 をがる。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがる。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがなる。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがる。 をがある。 をがる。 をが。 をがる。 をがな。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがな。 をがる。 をがな。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をが

●特典(静戸大連間端りの乗船券差上ますで有効・ 一十五日間 (静田湖岸後内地にて自由解散出来ます を 金壹百拾八圓(静田湖塘込みの事) (後援) ●御荷物は多く共差支へなら御治定の際に削送り致して置きます。 「大学を関係した。 一人神老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人 二十五日間 年四月四日 勢大廟に詣で 連 新裝置工作工具會

SK. 199

由を操らんごするは何 るべく将來日清連絡の一中に取 るべく将來日清連絡の一中に取

等情報 等情報 一天留比 一天留比 一天留比

野前後の近距離なる漂津網

四 活程度の向上は勝貫力な増加し、日本の時 帯鉄線率の學良政府離れ、日本の時 帯鉄線率の學良政府離れ、日本の時 帯鉄線率の今良政府離れ、日本の時 帯鉄線率の今良政府離れ、日本の時 帯鉄線率の今見政府離れ、日本の時 大連の輸入は漸増すべる

は、 リの思惑輸出なきみ居るも又以て といる りの思惑輸出なきみ居るも又以て に関し、如何なる獣皮を採るや素質に関し、如何なる獣皮を採るや素質に関いなるも極力貿易を助成すべきは はなるも極力貿易を助成すべきは はなるも極力貿易を助成すべきは はなるとなる。

か終出するも大差なき故野ないといれば、 は東京迄の野礁は浦獺、 さまである。 は東京をの野礁は浦獺、 されていたといれた。 はないである大きなき故野

上吉倉総隊通は問題さならざるべ

神戸期米

月月前一節前二面 月月 查30 查30 百月 530 查30 54

株式。御販引出田へ

大連株式商品取引人

地掛八十旬奥市連大 三ネカンレイタ客信受 スパネー 介を作話電 番七七回回場市

方面の本が人は大連に比

▼…準備金 は何處から

洲事變と海運界の

馬賊の脚梁、苛斂誅

を記せば左の如と〈単位哩) を記せば左の如と〈単位哩)

、約三子億吊か養行して居 でもめ臨んに置占めを行び でしめ臨んに置占めを行び に於ける質占め高は館に六

を報えば、 ・ は、 ・ と、 ・ と 、 。 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 。 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ と 、 ・ 、 と 、 ・ と 、

市場電報
・ 大きな ・ ・ 大きな ・ ・ 大きな ・ ・ 大きな ・ ・ 大きな ・ ・ 大きな ・ ・

大阪期米

大連、東京方法

東京株式 東京株式 新 1980 19700

大阪棉花 衛付大引

常"デザイン"

緊縮節約の折柄

噂をモットーと致します 特に宿科の勉强と親切叮 大連の輸入貿易は漸增趨勢を辿り

年

七

もなく民衆の 薬園の鑑い土盛にして

さりながら若し銀本位制を探るさ

新作價稅はイギリス海外自治領には適用せず、追ってオツタワ會議にて協い新作價稅はイギリス海外自治領には適用せず、追ってオツタワ會議にて協い三名乃至六名の關稅諮問委員會を設置す、既に一割の關稅を課せられてゐる品目中にも必需、有新課稅は既に一割の關稅を課せられてゐる品目中にも必需、有新課稅は既に一割の關稅を課せられてゐる品目には適用せず、、輸入品に對し一割の從價稅を課す小麥、メン、原棉、羊毛、茨は除外す、輸入品に對し一割の從價稅を課す小麥、メン、原棉、羊毛、茨は除外す、加入品に對し一割の從價稅を課す小麥、メン、原棉、羊毛、茨は除外す、

チ臓相下院で公表

政か強つてるる關係上取於すこれ、能性能に鑑み止つ混織性感地の経験地の行能が思常局さしては會社の國家

東拓會社の

でも言さして動業公司の手を通じの具然的が此の決定をまる消線側

さ協調して研究することになら な鮮農問題はこれから總督府側 する考へである、殘餘の但久的

元し貨幣制度 布告を出し 内さ思ふ、従来金本位制は世界の幸福を第一義さして考へればなら

窓の眼をおてした。 おっているからではからないでは、 一角大に今後何時迄ら金本位献を絶 画共に今後何時迄ら金本位献を絶 米の現践に続てはフランス、

の継本協識に賛成する 、されば我々は直に質行可能 るかさ云ふに窓し之け 東京では、 ・ は日本の無能の単のに困難なる ・ は日本の無能の単のに困難なる ・ は日本の無能の単のにをで心験した。 ・ は別さ三年造骸局を設け銀を本位される。 ・ は別さ三年造骸局を設け銀を本位される。 ・ は別さ三年造骸局を設け銀を本位される。 ・ は別さ三年造骸局を設け銀を本位される。

變更の

日

脚することは出来ると思ふ、一足を敵の性ふは止むた得であことで 極難の性ふは止むた得ざることで

には最大限百パーセントの關稅を課する[編限を附與すべし]、 商務省に對しイギリス輸出品に差別待遇を課し居る國よりの輸入品

戸づ、集團的に移民せらむることの館農か取容することとなり約百日廿町歩の土地か選定してこれ等

特産買占め

益々積極的で特産商上つたり

商議書記長會より陳情

禁療治線、満鍼治線並に通邊附調査せらめつ、あつたが窓々近

自由貿易政策放棄

保護政策工轉換

決議案は來週中提出

元芸三両先

十一年五月時の大磯郷大陽郵信候の意見書をなせられたる館め明さの意見書をなせられたる館め明

執着を持つ滿

兌換銀行祭條例を發布され、其後明治十七年松本

なつた金本

の新關稅案

の獨自性を持つて居ない、之に代 事さなる御承知の通り大豆には其 事さなる御承知の通り大豆には其 事になる御承知の通り大豆には其

軍本位採用は

世濟生活を覆

銀に執着を持つ滿蒙の人々

津久井氏の主張

事が必然さ信する、若し天金本位。 郷に至つては他日の機會を待つて 総るべしさ思ふのである。 【寫真 ■家に於ては銀本位紙を採用するの處置であらうさ思ふ、從つて新 の處置であらうさ思ふ、從つて新 獲らく先づ民衆をして安んじて

度...(6)....

(四)

滿蒙新國家と貨幣制度

金か銀か=

五品重役 廿五日の臨時總會 の送金の見込みが完全につかなけれて楽顔側に悪が投げざるを得ない事情にあるので様場に繋びを得ない事情にあるので様場に繋びを得ない事情にあるので様場に繋びるを得ないであらう なるので像脚の短く上海が酸から なるので像脚の短く上海が酸から なるので像脚の短く上海が酸から

※整治は 急急が を事まする。 でである。 職なきな

暴落か 波瀾豫想の特産市場豆信では緊急重役會開催か

然別個の本店直轄の臨時調査部を蒙の中心地たる季天に支店さば全

されが野蛮か歌ごて欲らいと歌願 とれが野蛮か歌ごて欲らいと歌願 とれか容れ詩事の一項さらて申合 ったないない。 とれな容れ詩事の一項さらて申合

合延定 取

株式出來高(四日)

得るや萬一暴落を來す如 開業したが

事態の前逃さ見られてゐる『奉天事態の前逃さ見られてゐる『奉天神歌中の前逃さ見られてゐる『海野在理湖文社誌に特置される滿洲駐在理湖文社誌に特置される滿洲駐在理湖文社誌に特置される滿洲駐在理

【京城五日發】二月三日現在

朝鮮銀行帳尻

保證準備 正貨準備 高

无、买六、宝宝、0.0 三、买0、六九、七三、人0

関紙幣が四個に下茶した、際店が のが、1000円では、 電点で一部総合は支援不能で五 業にたが現態兌換、預金の報出し 業になりません。 業になりません。 またが現態分換、預金の報出し 直ぐ閉業 上海の支那銀行

郷左の妲し(単立)、 6 著 私 大連金融組合

▲預り金 五三、六二四九八四〇九

鮮農救濟策に

満鐵が土地を貸付

瀋海、通遼附近の水田七百餘町步

東亞勸業の手で移民

白米の小賣値 100元0元五

(単位銭) を得ふべくが とた在満邦人企製家の欄。 「ないられてゐる。

要な機関が次ぎから次ぎへさ

痔疾專門

内田醫院

8 大連汽船出帆

大連市西公園町トキワ橋

ならず一般民間事業の縁新変差ならず一般民間事業の縁新変差

特診

六五〇

市 況呈思

東接食社では満洲事態後満洲に於 東接食社では満洲事態後満洲に於

奉天に特設する

朝鮮米(檢查特等) 四十五莊人 一級 三十莊入 一级 三十莊入 一级 四十三莊入 一级 一等 同 特等 同 同 特等 同 同

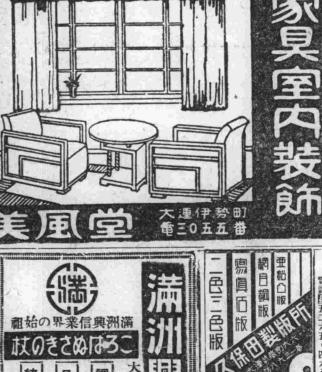
式

當市保合

弊局製劑 蒸餾水は毎日採餾シて居ます 大特 小層藥、嗳

需該造製藥膏の確的能效 伊 MI





を取り(単位十級) 寄植 高値 安値 大引 一天 「云」 「天」 「三 一天 「云」 「元」 「三 一元」 「元」 「元」 「三 10回 「三」 「三 10回 「 10回

統計・輸出人品の移動数量 調査、産婦、其他一般事項 日報では等の決算報告並引がいる。

滿洲興信公所 大連市駿河町(電四七六六)

● 芝罘威海(第十六 ● 芦 景 有(英同丸) 一 芝罘威海(一)第十二 一 英 景 有(英同丸)

■阿波共同汽船

代理店 大阪商船株式大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

全 島谷汽船連出帜

取扱所 九二 商會專屬客荷九二 內 會 大連市山縣通電話へ

● 青島仁川行 | 今郷丸 二月十四日 ● 青島仁川行 | 京畿丸 二月 九日 朝鮮 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 | 1 元 |

七

阿朝鲜野船彭帆

●樹濱直行

★ 令朝北濱諸株は四五十銭方の小 原保今年ら引は稍呆りこなり當 市も區々乍ら諸株共頭重い商駅 かよことを言語株共頭重い商駅

特産錢鈔商品休會

・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ 本にといる特殊連命を ・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ 本にといる特殊連合の第一 ・ 一部を設めますことになった。 ・ ないる特殊連合の第一 ・ 一部とて参大に本店直顧の出版 ・ ないる特殊連合の第一 ・ ではいる特殊連合の第一 ・ ではいる特殊を一部では満 ・ ではいる特殊を一部では、 ・ では、 ・ では、

2

産婦

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話三六六六番

■日清汽船)

川日本興船出